

横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事)

 伊藤喜三郎建築研究所
KITO Architects & Engineers Inc.

代表取締役社長 森嶋 浩

設計本部長

品質管理部長

日付

| <p>14. 耐震措置</p> <p>(1) 機器、電気配管等 設計用水平地震力、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効重量）に、設計用水平地震度を乗じたもの、設計用鉛直地震度は設計用鉛直地震度を乗じたものとする</p> <p>設計用水平地震度 (K_H) = Z・K₀ (K₀: 設計用標準地震度、Z: 地域係数) 設計用鉛直地震度 (K_V) = 1/2・K_H 地域係数 ※ 1.0 0.9 0.8 0.7</p> <p>建築設備機器の設計用標準地震度 (K₀)と耐震クラス</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">機器の設置階</th> <th colspan="3">建築設備機器の耐震クラス</th> <th rowspan="2">適用階の区分</th> </tr> <tr> <th>耐震クラスS</th> <th>耐震クラスA</th> <th>耐震クラスB</th> </tr> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td rowspan="3"> </td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>地階及び1階</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.4 (0.6)</td> </tr> </table> <p>()内の値は、地階及び1階（地表）に設置する水槽の場合に適用する。</p> <p>上層階の定義 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階</p> <p>中間階の定義 地下階、1階を除く各階で上層階に該当しない階（階屋建ての場合はなし）</p> <p>下記、重要機器に●なきものは、一般機器として設定耐震クラスに応じた対策を行う (イ)重要機器 (● 耐震クラスS ● 耐震クラスA ● 耐震クラスB) ● 変電設備 ● 発電設備 ● 交流無停電電源装置 ● 電話交換機 ● 中央監視装置 ● 火災報知受信機 ● 電気配管等 (金属管、金属ダクト、バスダクト、ケーブルラック等) (ロ)一般機器 (○ 耐震クラスS ○ 耐震クラスA ○ 耐震クラスB)</p> <p>(2) 免震建物内に設置する機器の場合、設計用水平地震度は耐震クラスBの値とする ただし、設計用鉛直地震度は設定耐震クラスの設計用水平地震度に1/2を乗じた値とする</p> <p>(3) 配管等の耐震対策は「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)指針表6.2-1による</p> <p>(4) 建物等入部の変位吸収方法は下記による ● 図示による ● 標準図による (図-電力31.32) 想定沈下量 (● 0.2m以下 ● 0.6m以下 ● 1.0m以下 ●)</p> <p>15. 停電時期及び工法 電気設備の改修等のため、在来設備を一時停止させる必要のある場合は、予めその時期、停止の範囲及び工法等を施設管理者及び監督者と打ち合わせ、施工計画書を提出し承諾を得たうえで作業を行うものとし、施設の運営に支障を来さないよう特に注意する</p> <p>16. 接地極 ● 接地極の材料は下記による</p> <table border="1"> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極</th> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E_{A,B}</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E_{A,C,D}</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● A種接地</td> <td>E_A</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● B種接地</td> <td>E_B</td> <td>30Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● C種接地</td> <td>E_C</td> <td>100Ω以下</td> <td>● EB(10φ)×1 (L≧1,500mm) ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● D種接地</td> <td>E_D</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 低圧避雷器</td> <td>E_{U1}</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 低圧避雷器</td> <td>E_{U2}</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 避雷設備</td> <td>E_L</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 交換機用</td> <td>E_I</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>E_{A1}</td> <td>10Ω以下</td> <td>● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>E_{C1}</td> <td>100Ω以下</td> <td>● EB(10φ)×1 (L≧1,500mm) ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> <tr> <td>● 測定用</td> <td>E_O</td> <td>Ω以下</td> <td>● EB(10φ)×1 (L≧1,000mm) ● EP-06 ● EP-09</td> </tr> </table> <p>(1) 接地極EB(14φ)の長さは1,500mm以上とする</p> <p>(2) 接地極埋設位置の近くに、接地埋設極を取付けること ただし、表柱器材用、マンホール並びにハンドホール用及び外灯用については、不要とする</p> <p>● 建築構造体基礎利用 ● 大地抵抗率を Wenner の4電極法などにより測定し、成績書・計算書及び測定結果を提出する ● 構造体の抵抗値を電位降下法などにより測定し、成績書及び判定結果を提出する</p> <p>17. 電磁遮蔽対策 電磁遮蔽室（シールドルーム）内において、壁・床・天井等のシールド材を切り込み設置する金属製ボックス及び室内に設置する金属製プレート等は、すべてシールド材に接地し、さらに外部で接続される金属管等から絶縁すること</p> <p>18. 放射線防護対策 放射線機器を使用する壁の壁にボックス・盤などを埋め込む場合は、必要な厚みの鉛板を巻きつけ、放射線防護の処置を行うこと</p> <p>19. 気密施工 下記の各室に設ける電線管・ボックス・機器等は、他室との空気流入を防止するため、シールド材充填及び防塵パッキング等を使用し、気密保持に必要な処置を行うこと</p> <p>20. 遮音対策 遮音性能を要する部屋の壁にボックスを埋込む場合は、その裏面に遮音シートや鉛板等を巻きつけ、遮音に必要な処置を行うこと</p> <p>21. 非破壊調査 壁・床・梁等に対し、はつり工事を行う場合は、放射線透過検査等により検査をしたうえで、(改修1編-2.11.2)埋設配管及び主鉄筋への損傷、塵埃処置等について注意をして行うこと</p> <p>22. 工場検査の有無 ● 対象 ● 対象外 ● 受変電盤 ● 自家発電機 ● 電灯分電盤 ● 動力制御盤 ● 防災盤 ● 昇降機 ● ● 検査対象機器は監督員の指示による なお、場外立会検査に要する諸費用は、全て受注者の負担とする</p> <p>23. 迷走電流調査 ※ 行う</p> <p>24. エネルギー受託会社等の参入 ※ 有</p> <p>25. 改修工事 (1) 改修工事に際して、改修部分現状と設計図書に差異がある場合は、現状を優先し検討を行い監督者の承認を得ること (2) 施設を運用しながらの工事の場合は、極力運用に支えられないよう工程及び工法について検討を行い、監督者の承認を得ること (3) 解体撤去工事をする際は、以下の事項について注意し施工を行うこと ● 騒音、振動の擾乱が少ない工法を用いること。騒音振動の発生する施工を行う場合は、事前に施主及び監督者の了解を得ること ● 作業曜日、作業時間等については、事前に施主・監督員と協議を行い、決定の上施工を進めること</p> | 機器の設置階 | 建築設備機器の耐震クラス | | | 適用階の区分 | 耐震クラスS | 耐震クラスA | 耐震クラスB | 上層階、屋上及び塔屋 | 2.0 | 1.5 | 1.0 | | 中間階 | 1.5 | 1.0 | 0.6 | 地階及び1階 | 1.0 (1.5) | 0.6 (1.0) | 0.4 (0.6) | 接地の種類 | 記号 | 接地抵抗値 | 接地極 | ● 共同接地 | E _{A,B} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 共同接地 | E _{A,C,D} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● A種接地 | E _A | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● B種接地 | E _B | 30Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● C種接地 | E _C | 100Ω以下 | ● EB(10φ)×1 (L≧1,500mm) ● EP-06 ● EP-09 | ● D種接地 | E _D | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 低圧避雷器 | E _{U1} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 低圧避雷器 | E _{U2} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 避雷設備 | E _L | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 交換機用 | E _I | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 通信用 | E _{A1} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | ● 通信用 | E _{C1} | 100Ω以下 | ● EB(10φ)×1 (L≧1,500mm) ● EP-06 ● EP-09 | ● 測定用 | E _O | Ω以下 | ● EB(10φ)×1 (L≧1,000mm) ● EP-06 ● EP-09 | <p>26. 高調波対策</p> <p>以下の高調波発生機器に対して、高調波流出電流計算書を作成のうえ、電力会社に提出のこと ● インバータ電動機 ● インバータ空調機 ● 昇降機 ● 医用放射線機器 ● 交流無停電電源装置 ● 大型誘光器 ● 医用放射線機器 また計算結果が高調波流出電流上限値を超える場合は、監督者と協議のこと</p> <p>27. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 10. 幹線設備 ● 1. 電気方式 動力用 ※ 三相3線式 (● 200V ● V) ● 単相2線式 (● 200V ● V) ● 相線式 (● V ● V) 電灯コンセント用 ※ 三相3線式 (● 200V/100V ● V) ● 相線式 (● V ● V) ● 単相2線式 (● 200V ● V) ● 相線式 (● V ● V) X線用 ※ 三相3線式 (● 200V ● 400V ● V) ● 単相2線式 (● 200V ● V) ● 相線式 (● V ● V) ● 直流2線式 (● 100V ● V)</p> <p>● 2. 幹線名称の表示 各幹線ごとに名称札を設置するものとする ● 電気室内 ● ヒット内 ● トレンチ内 ● EPS内 ● フルボックス内 ● ハンドホール内 ● マンホール内 ● ● その他、壁等で区画されたエリア</p> <p>● 3. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 11. 動力設備 ● 1. 電気方式 ※ 三相3線式 (● 200V ● V) ● 単相2線式 (● 200V ● V)</p> <p>● 2. 電動機の接地 ※ 接地線配線 ● 金属管接地 ●</p> <p>● 3. 動力制御盤 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 4. 手元開閉器 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 5. 始動方式 電動機をスター・デルタ方式で始動する場合はアークが完全に消滅してからデルタに切り換えられるものとする</p> <p>● 6. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 12. 電灯コンセント設備 ● 1. 電気方式 電灯用 ※ 単相2線式 (● 100V ● 200V) コンセント用 ※ 単相2線式 (● 100V ● 200V) 非常用照明用 ※ 直流2線式 (● 100V ● V)</p> <p>● 2. 配線器具 スイッチ ※ 適用大角形 ● ワイドハンドル形 同一箇所3個以上及び換気扇用はネーム付とする コンセント ※ 適用大角形 (ただし、2口の場合は複色を使用してよい) とし、色別は下記の通りとする <table border="1"> <tr> <td>一般回路</td> <td>白色</td> </tr> <tr> <td>非常電源回路</td> <td>赤色</td> </tr> </table> <p>● 医用コンセントはJIS T 10211に適合するものとし、原則として色別は下記の通りとする <table border="1"> <tr> <td>一般回路</td> <td>白色</td> </tr> <tr> <td>一般非常電源/特別非常電源回路</td> <td>赤色</td> </tr> <tr> <td>無停電電源回路</td> <td>緑色</td> </tr> </table> ※ コンセントプレートには、盤名称及び回路番号を張り付けること</p> </p> <p>● 3. 照明器具 図面に記載なき場合、LED器具の制御装置は下記による</p> <table border="1"> <tr> <th>LED制御装置の種類</th> <th>記号</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>個別遮断制御</td> <td>LC</td> <td>25以下～100%</td> </tr> <tr> <td>連続調光形</td> <td>LX</td> <td>35以下～100%</td> </tr> <tr> <td>連続調光形</td> <td>LZ</td> <td>5以下～100%</td> </tr> <tr> <td>初期照度補正形</td> <td>LJ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般形</td> <td>LN</td> <td></td> </tr> </table> <p>● 4. 非常用照明器具 ● 電池内蔵型 ● 電源別置型</p> <p>● 5. 誘導灯 ● 電池内蔵型 ● 電源別置型</p> <p>● 6. 照明器具接地 照明器具の金属製部分及びLED制御装置を別置とする場合の金属製外箱には、D種接地を施す。ただし、標準仕様書による場合は接地工事を省略することが出来る。(2編-2.13.7(ア)～(エ))</p> <p>● 7. 分電盤 盤の形式は標準図による</p> <p>● 8. 予備配管 予備配管として、分電盤から (E25) 又は (PF22) を予備2回路につき1本、最低2本天井ふところ内まで立ち上げる</p> <p>● 9. 予備品 予備品として、品目・個数リストと共に下記のもの納入する。なお、数量は配線器具について設計数量の10%とするが、その数量が1個に満たない場合は1個、100個を超える場合は100個とする ● 配線器具 ● リモコン設定器 1台 ●</p> <p>● 10. 照度測定 ※ 主要居室の照度測定を行う ※ 非常用照明装置の照度測定を行う</p> <p>● 11. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 13. 医用接地設備 ● 1. 医用接地センター及び医用接地端子 医用接地センター及び医用接地端子は、JIS C 2808及び設計図に適用するものとする</p> <p>● 2. 接地極 ● 建築構造体基礎利用 建築構造体基礎を利用する場合は「2.共通事項 16.接地極」による接地抵抗値測定を行う ● 鉄骨と電気的に接続できる種ビースを設ける ● 主鉄筋2条以上と電氣的に接続できる様、溶接又はクランプで接続する ● 専用接地極</p> <p>● 3. 接地線 医用コンセント、医用接地端子及び医用接地センターに接続する接地線のサイズは、下記の通りとする</p> | 一般回路 | 白色 | 非常電源回路 | 赤色 | 一般回路 | 白色 | 一般非常電源/特別非常電源回路 | 赤色 | 無停電電源回路 | 緑色 | LED制御装置の種類 | 記号 | 備考 | 個別遮断制御 | LC | 25以下～100% | 連続調光形 | LX | 35以下～100% | 連続調光形 | LZ | 5以下～100% | 初期照度補正形 | LJ | | 一般形 | LN | | <p>● 4. 保護接地及び等電位接地の配線 ※ 接地線配線方式の接地線は電源配線と同一配管とする ※ 非接地式配線方式の接地線は電源配線の配管とは別配管とする</p> <p>● 5. 接地抵抗値 JIS T 1022に適合するものとし、その接地抵抗値は下記の通りとする ※ 10Ω以下 ● 100Ω以下</p> <p>● 6. 電位測定 下記の部屋について、等電位接地及び保護接地を施した導電性部分と医用接地センター間の電気抵抗を測定し、成績書及び判定結果を提出する ● 手術室 ● ICU ● CCU ● NICU ● PICU ● 心臓カテーテル検査室 ● 血管造影室 ●</p> <p>● 7. 配線方式 非接地回路の配線方式は、(● PF管 ● VE管) 内にEM-CE又はCVクープルによる配線とする</p> <p>● 8. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 15. 構内情報通信設備 ● 1. 工事区分 ● 配管 ● 配線 () ● ブランクチップ (3個) ● NW機器 ● 情報ラック ● 収容箱 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 2. その他</p> <p>● 16. 構内交換設備 ● 1. 設備設置の所有 ● 自営 ● リース</p> <p>● 2. 電話交換機 ● 時分番割装プログラム方式 ●</p> <p>● 3. 機器構成 ● 交換機 ● 局線中継台 ● 本配線盤 ● 電源装置 ●</p> <p>● 4. 局線種別 ● 局線数 ● 光回線 局線 / 回線以上 内線 / 回線以上 ※ アナログ回線 局線 / 回線以上 内線 / 回線以上 ● 局線 / 回線以上 内線 / 回線以上</p> <p>● 5. 保安器用接地 Ω以下</p> <p>● 6. 電話機 ● 内線電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● 台</p> <p>● 7. 電話用受口 ● ノズルプレート ● モジュラージャック (プラグ付)</p> <p>● 8. 携帯端末連動 ※ 行う ● PH-S 台 ● スマートフォン 台 ● IPフォン 台</p> <p>● 9. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 17. 情報表示設備 ● 1. 出退表示 表示装置 ● 内蔵式 ● LCD式 操作器 ● 単独 ● 電話連動 ● PH-S充電箱連動</p> <p>● 2. 時計表示装置 腕時計 ● 水筒式 回線 (● 自立形 ● 壁掛形) ● 電波式 子時計 ● 壁掛形 ● 半壁形 ● 埋込形 ● 電波式 手術時計 ● 駆動方式 ● 腕時計ハルス ● AC100V ● 電池式</p> <p>● 3. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 18. 拡声設備 ● 1. 増幅器 (拡声主装置) 用途 ● 業務放送用 ● 非常放送用 ● 業務非常用放送用 形式 ● キャビネット形 ● 壁掛形 ● 卓上形 出力 W 回線数 ● 業務用回線数 回線 ● 非常用回線数 回線 付加装置組込 ● チャイム ● プログラムタイマー ● BGM ● ページング放送</p> <p>● 2. 通話操作装置 ● 業務用 ● 非常用</p> <p>● 3. スピーカー 特記なき限り、アッテナー内蔵とする</p> <p>● 4. 受信装置 ● AM ● FM ● CS ● 有線放送</p> <p>● 5. 緊急地震放送 ※ 行う (● 機器別途工事 ● 機器本工事)</p> <p>● 6. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 19. 緊急支援設備 ● 1. 受付呼出装置 ● 卓上形 (● マイク組込 ● マイク別 ● 電話機形 ●) ● 壁埋込形 ● 壁掛形</p> <p>● 2. 叫出スピーカ ● 天井埋込形 ● 壁埋込形 ● 壁掛形</p> <p>● 3. 放射線呼出装置 用途 ● 待合患者呼出用 ● 撮影室通話用 ● 接続方式 ● 親子式 ● 相互式 ● 複合式 通話方式 ● 同時通話 ● 交互通話 ●</p> | <p>4. 手術部門連絡用 接続方式 ● 親子式 ● 相互式 ● 複合式 通話方式 ● 同時通話 ● 交互通話 ●</p> <p>5. 時間外受付用 接続方式 ● 親子式 ● 相互式 ● 複合式 通話方式 ● 同時通話 ● 交互通話 ● 付加装置 ● カメラ付 ● ●</p> <p>● 6. 出入口管理用 接続方式 ● 親子式 ● 相互式 ● 複合式 通話方式 ● 同時通話 ● 交互通話 ● 付加装置 ● カメラ付 ● ●</p> <p>● 7. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 20. アースコール設備 ● 1. 親機 ● 壁掛型 ● 卓上型 ● 自立型 ● その他機能 (● 病室カメラ ● 院内情報システム連動 ●)</p> <p>● 2. 子機 ● 天井埋込形 ● 壁埋込形 ● ウォールユニット組込形</p> <p>● 3. 通話方式 ● 同時通話 ● 交互通話 ● 同時交互通話兼用</p> <p>● 4. 携帯端末連動 ※ する ● しない ● PH-S 台 ● スマートフォン 台 ● IPフォン 台 ● 構内交換機工事</p> <p>● 5. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 21. テレビ共同受信設備 ● 1. 受信方式 ● 空中線 ● 都市系CATV (● HFC ● FTTC ● FTTH) ● 電波障害補償用CATV ● 片方向式 ● 双方向式</p> <p>● 2. 給電方式 周波数帯域 (● CS ● BS/CS (● 4K/8K) ● UHF ● CATV)</p> <p>● 3. 同軸ケーブル ● UHF用 () 素子 ● FM用 () 素子 ● CS用 () φ ● BS/CS用 () φ ● AM用 ホイップ型 ●</p> <p>● 4. 受信アンテナ ● 自立形 ● 壁掛形 ●</p> <p>● 5. アンテナ取付 周波数帯域 (● CS ● BS ● UHF ● FM ● AM ● CATV ●)</p> <p>● 6. 増幅器 ● 自主放送装置 ● シグナルコンバータ ● チャンネルプロアンプ</p> <p>● 7. ヘッドエンド装置 調査時期 (● 事前 ● 中間 ● 事後)</p> <p>● 8. 電波障害の調査 周波数帯域 (● CS ● BS/CS ● UHF ● FM ● AM ● CATV ●)</p> <p>● 9. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 22. 監視カメラ設備 ● 1. 監視カメラ設備の所有 ● 自営 ● リース</p> <p>● 2. 伝送方式 ● アナログ ● ネットワーク (● H.264 ● MPEG4 ● Motion-JPEG)</p> <p>● 3. カメラ ● カラー ●</p> <p>● 4. レンズ ● 一体型 ● 交換型 ●ズーム型</p> <p>● 5. 電源供給方式 ● AC給電方式 ● 電源運搬方式</p> <p>● 6. モニター装置 ● カラーモニター ● モニターサイズ (inch)</p> <p>● 7. 録画装置 ● デジタル (TB)</p> <p>● 8. 監視操作部 ● カメラ動作 ● 映像切替 ● 画面分割</p> <p>● 9. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 23. 火災報知設備 ● 1. 受信機 ● P型1級 回線 ● PG型 回線 ● R型 回線 AD ● G型 回線 ● GR型 回線 AD ● 組合操作盤 回線 AD</p> <p>● 2. 副受信機 ● P型用 回線 ● R型用</p> <p>● 3. 機器収納箱 ● 消火栓箱 (別途衛生設備工事) 組込設置 ● 単独設置</p> <p>● 4. 消火栓起動 ● 発信機連動 (表示灯点滅) ● 単独スイッチ (動力設備)</p> <p>● 5. 監視制御装置 ● グラフィックパネル ● ミニグラフィックパネル ● カラーモニター (● CRT ● LCD ● PDP) () インチ () 台 ● 中央処理装置 (● 単独 ● 中央監視設備のものを使用) ● メッセージプリンター ●</p> <p>● 6. UPS装置 ● 別途UPS装置から電源供給 ● 専用小型UPS装置設置 (相 V kVA)</p> <p>● 7. その他 仕様・詳細は設計図による</p> <p>● 24. 中央監視制御設備 ● 1. 監視制御対象 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 火災報知設備 ● 照明設備 ● 空調設備 ● 衛生設備</p> | <table border="1"> <tr> <td>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒電夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士登録番号 第1504号</td> <td>設 計 者 担当名 江里口樹花 担当名 原山紗晴</td> <td>件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事 (電気工事)</td> <td>Job-No. 22060</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>図名 特記仕様書-2 (令和4年版)</td> <td>電気</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>縮尺 ー</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">目付 2023/06/30 (令和5年)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">伊藤喜三郎建築研究所</td> </tr> </table> | 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒電夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士登録番号 第1504号 | 設 計 者 担当名 江里口樹花 担当名 原山紗晴 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事 (電気工事) | Job-No. 22060 | | | 図名 特記仕様書-2 (令和4年版) | 電気 | | | 縮尺 ー | 2 | 目付 2023/06/30 (令和5年) | | | | 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |
|--|--------------------------------|-------------------------------|---|--|--------|--------|--------|--------|------------|-----|-----|-----|--|-----|-----|-----|-----|--------|-----------|-----------|-----------|-------|----|-------|-----|--------|------------------|-------|---------------------------------|--------|--------------------|-------|---------------------------------|--------|----------------|-------|---------------------------------|--------|----------------|-------|---------------------------------|--------|----------------|--------|---|--------|----------------|-------|---------------------------------|---------|-----------------|-------|---------------------------------|---------|-----------------|-------|---------------------------------|--------|----------------|-------|---------------------------------|--------|----------------|-------|---------------------------------|-------|-----------------|-------|---------------------------------|-------|-----------------|--------|---|-------|----------------|-----|---|---|------|----|--------|----|------|----|-----------------|----|---------|----|------------|----|----|--------|----|-----------|-------|----|-----------|-------|----|----------|---------|----|--|-----|----|--|--|---|---|---|--------------------------------|-------------------------------|---------------|--|--|--------------------|----|--|--|------|---|----------------------|--|--|--|------------|--|--|--|
| 機器の設置階 | | 建築設備機器の耐震クラス | | | | 適用階の区分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 耐震クラスS | 耐震クラスA | 耐震クラスB | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上層階、屋上及び塔屋 | 2.0 | 1.5 | 1.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中間階 | 1.5 | 1.0 | 0.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地階及び1階 | 1.0 (1.5) | 0.6 (1.0) | 0.4 (0.6) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 接地の種類 | 記号 | 接地抵抗値 | 接地極 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 共同接地 | E _{A,B} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 共同接地 | E _{A,C,D} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● A種接地 | E _A | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● B種接地 | E _B | 30Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● C種接地 | E _C | 100Ω以下 | ● EB(10φ)×1 (L≧1,500mm) ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● D種接地 | E _D | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 低圧避雷器 | E _{U1} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 低圧避雷器 | E _{U2} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 避雷設備 | E _L | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 交換機用 | E _I | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 通信用 | E _{A1} | 10Ω以下 | ● EB(14φ)×3連 一組 ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 通信用 | E _{C1} | 100Ω以下 | ● EB(10φ)×1 (L≧1,500mm) ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 測定用 | E _O | Ω以下 | ● EB(10φ)×1 (L≧1,000mm) ● EP-06 ● EP-09 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般回路 | 白色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 非常電源回路 | 赤色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般回路 | 白色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般非常電源/特別非常電源回路 | 赤色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無停電電源回路 | 緑色 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LED制御装置の種類 | 記号 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個別遮断制御 | LC | 25以下～100% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 連続調光形 | LX | 35以下～100% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 連続調光形 | LZ | 5以下～100% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 初期照度補正形 | LJ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般形 | LN | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒電夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士登録番号 第1504号 | 設 計 者 担当名 江里口樹花 担当名 原山紗晴 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事 (電気工事) | Job-No. 22060 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 図名 特記仕様書-2 (令和4年版) | 電気 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 縮尺 ー | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目付 2023/06/30 (令和5年) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-----------|---|
| 2. 監視点数 | ()点 (状態監視、操作 (ON+OFF)、計測 各1点とする) |
| 3. 監視制御装置 | <ul style="list-style-type: none"> グラフィックパネル ・ ミニグラフィックパネル カラーモニター (・ CRT ・ LCD ・ PDP) ()インチ ()台 中央処理装置 (・ 1重 ・ 2重) ・ リモートステーション ()面 デジタルコントローラ ()面 ・ ロギングプリンター メッセージプリンター ・ カラーハードコピー ・ ・ |
| 4. UPS装置 | ・ 別途UPS装置から電源供給 ・ 専用小型UPS装置設置 (相 V kVA) |
| 5. その他 | 仕様・詳細は設計図による |

● 26. その他

● 1. 機器取付け高さ

| 名称 | 測点 | 取付高(mm) |
|-------------------|---------|-------------------|
| 取引用計器 | 地上～上端 | 2,000 |
| 引込開閉器箱 | 床～上端 | 1,500 |
| 警報盤 | 床～中心 | 1,500 |
| 端子盤 (廊下・室内) | 床～下端 | 300 |
| 端子盤 (EPS・電気室) | 床～中心 | 1,500 |
| 接地端子箱 | 地上、床～中心 | 500 |
| 避雷接地端子箱 | 床～下端 | 800 |
| 接地極埋設槽 | 地上～中心 | 600 |
| 分電盤、OA盤、実験盤 | 床～中心 | 1,500 (上端1,900以下) |
| スイッチ (一般) | 床～中心 | 1,300 |
| スイッチ (身体障害者用) | 床～中心 | 1,100 |
| コンセント (一般) | 床～中心 | 300 (又は500) |
| // (和室) | 床～中心 | 150 |
| // (台上) | 台上～中心 | 150 |
| // (車庫) | 床～中心 | 800 |
| ブラケット (一般) | 床～中心 | 2,100 |
| // (踊場) | 床～中心 | 2,500 |
| // (橋上) | 橋上～下端 | 150 |
| 避難口誘導灯 | 床～下端 | 1,500 以上 |
| 廊下通路誘導灯 | 床～上端 | 1,000 以下 |
| 制御盤 | 床～中心 | 1,500 (上端1,900以下) |
| 開閉器箱 | 床～中心 | 1,500 |
| 操作スイッチ・押ボタン | 床～中心 | 1,300 |
| 室内端子盤 (廊下・室内) | 床～下端 | 300 |
| 中間端子盤 (EPS、電気室) | 床～中心 | 1,500 |
| 集合保安器箱 | 床～中心 | 適宜 |
| 壁付アウトレットボックス (一般) | 床～中心 | 300 |
| // (和室) | 床～中心 | 150 |
| // (台上) | 台上～中心 | 150 |
| 電話用アウトレット (一般) | 床～中心 | 300 |
| // (和室) | 床～中心 | 150 |
| // (台上) | 台上～中心 | 150 |
| 時計・拡声 | | |
| 時計 | 床～中心 | 1,500 (上端1,900以下) |
| 子時計 | 床～中心 | 適宜 |
| スピーカ | 床～中心 | 適宜 |
| アツチネータ | 床～中心 | 1,300 |
| 表示盤 | 床～中心 | 適宜 |
| 発信器 (出退表示用) | 床～中心 | 1,300 |
| 呼出ボタン (身体障害者用) | 床～中心 | 900 |
| 留付ボタン (身体障害者用) | 床～中心 | 1,500 ~ 1,800 |
| 廊下表示灯 (身体障害者用) | 床～中心 | 2,000 |
| インターホン | | |
| インターホン | 床～中心 | 1,500 |
| // (身体障害者用) | 床～中心 | 1,100 |
| トイレ呼出 | | |
| 子機 (洋式) | 床～中心 | 500 |
| // (和式) | 床～中心 | 300 |
| テレビ | | |
| 機種収容箱 | 床～中心 | 1,800 |
| 個別ユニット (一般) | 床～中心 | 300 |
| // (和室) | 床～中心 | 150 |
| // (台上) | 台上～中心 | 150 |
| 受信機 | 床～操作部 | 800 ~ 1,500 |
| 副受信機 | 床～中心 | 1,500 |
| 自動通報機器収容箱 | 床～中心 | 800 ~ 1,500 |
| 発信機 | 床～中心 | 800 ~ 1,500 |
| ベル | 床～中心 | 適宜 |
| 消火栓表示灯 | 床～中心 | 適宜 |
| ガス漏れ検知器 (LPガス) | 床～中心 | 300 以内 |
| // (都市ガス) | 天井面～中心 | 天井面より下方300以内 |
| 連動制御器 (自動開鎖) | 床～中心 | 1,500 |

【備考】配線器具等の取付高さにおいて、異なる仕上げ材料にまたがる場合は、監理者と調整を行うこと

| | | | |
|----------------------|--|--|--|
| 照明器具 | | | |
| 26. 配管スリーブ 打ち込み要領 | | | |

1. スリーブ施工図作成要領

- ベース図は監理者および各施工者の調整事項を反映した建築躯体図 (縮尺1/50) とする部分図の場合は全体キープランを図中に記入し、その範囲を示す
- 施工図には工事名称・図面名称・図面番号・施工者名・各工種の番番名及び作成年月日等を記入する
- 表示する内容はスリーブ径、平面上の位置と高さ、梁の上下のりあき、補強種別及び工事種別とする
工事種別は略号で表記し図中に凡例を記入する (線の色で種別分けをしても構わない)
(例: 建築K、衛生P、空調A、電気E、搬送T)
- 次の箇所は真開図を作成する
(1) すべての耐力壁
(2) 構架室周囲の壁等で開口が集中する箇所
(3) 梁貫通孔が集中する箇所 (ヒット内内地中梁入通孔周り等)
(4) その他監理者が指示する部位
- 外壁やホール、吹き抜け等の意匠上見えがかりとなる箇所は、意匠検討を行うため建築立面図や展開図に記入する (意匠監理者と協議を行う)
- 床開口が集中する場合は補強方法について、構造監理者の指示を受けること
- 梁貫通補強で既製品を使用する場合は、製造所の施工仕様と補強計算書を事前に提出し構造監理者の確認を受けること
- 放射線防護壁内の埋設配管は、事前に構造監理者と協議を行うこと
- 工事区分 (補強補修工・スリーブ施工)、施工工程 (各関連業種の施工手順と日程) は事前に調整、確認すること

2. 埋設配管共通事項

- 屋根スラブ、外壁への埋め込み配管は行っていない。
やむを得ず、外壁へ埋め込む場合は、コンクリートのひび割れを抑制する為、ワイヤーメッシュ等にて適切な処置を行う。ただし、耐震壁及び埋設配管が見周する箇所に置いた場合は、構造監理者と協議を行い、適切な処置を行うこと
- 一般床、壁への埋め込みボックス類は十分な深さの掘削し、埋め込み配管を床、壁の中央に行う
- スリーブ等は必ず鉄筋より30mm以上離し、必要かぶり厚さを確保する
- 構造スリットへの貫通は行っていない

3. 梁の埋設配管

- 梁に軸方向の配管はしてはならない
- 梁にボックス類の埋設はしてはならない
- 配管が集中する分電盤まわり等は、梁の軸方向貫通をしてはならない。やむを得ず行う場合は、梁の側面を打増して配管する等の対応を行う
- 梁を横断する配管は、梁の主筋の内側を通す。ただし、梁を下げてその上を通す場合はその限りではない
- 梁を横断する配管は、梁の材軸とできるだけ直角に横断して配管する
- 梁の端部では、配管は柱の面から500mm以上離す
配管の間隔は、あはら筋の間に1本以下とし、かつ、その相互の間隔は200mm以上とする
- 配管は1m幅に4本までとし、1m以上間隔を確保し、次配管を埋設する。やむを得ず、5本の場合はひび割れ防止としてワイヤーメッシュ等で補強を行う
- 梁と平行する配管は、梁の側面から500mm以上離す
- 配管は梁スリーブの外周から200mm以上離す。

4. 柱の埋設配管

- 柱面に埋設するボックス類について
(1) 柱面にボックス類は埋設してはならない
やむを得ず柱位置にボックスを設ける場合は、乾式工法 (軽鉄下地) またはコンクリートの打ち増し等を検討する
- 柱内に埋設する配管
(1) 柱内に埋設する配管に関する規定
原則として柱内に配管類を埋設してはならない
ただし、避雷設備については、PF28 (外径37mm) 以下の配管を柱の中心範囲に限り可とする
その他の配管で、やむを得ず配管が必要となる場合は構造担当者との協議すること

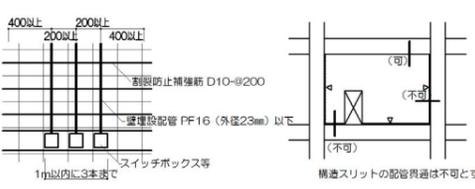


柱の軸方向配管可能範囲

- 柱に埋設する配管の施工要領
(1) 柱に埋設する配管は、主筋に沿わせて配管してはならない
(2) 配管はフープの内側を通すものとし、配管用補助鉄筋 (設備工事) を配置し固定する
- 柱筋への溶接
(1) アース端子板等、鉄筋への溶接は十分な管理の下、溶接の有資格者が行うこと

5. 壁の埋設配管

- 壁に埋設する配管について
(1) 外壁および耐力壁には原則として配管を埋込してはならない
(2) 一般壁 (厚さ150mm以上ダブル配筋) の配管は、PF22 (外径31mm) 以下とし、配管相互の間隔を200mm以上とする
(3) 一般壁 (厚さ150mm以上シングル配筋) の配管は、PF16 (外径23mm) 以下とし、下図に示す補強筋を配筋する
(4) 外壁において打放し仕上げ (塗装仕上げ含む) は、t=150の場合、打ち込みはしてはならない
(5) 構造スリットを貫通する配管はしてはならない
(6) 地下外壁には、接地用配管および防犯用配管を除き、原則として配管を埋込してはならない
(7) EPS内は、露出配管またはケーブル配線とし、全体に埋設してはならない
(8) 埋込み型の分電盤、端子盤等を設置するときは二重壁にする等の対応を行う
やむを得ない場合は、構造監理者と協議し、鉄筋量を増やす等の処置を行う
(9) 開口部の周囲に設置するスイッチ等のボックスについては、開口補強との納まりを構造担当者との協議する



400以上 200以上 400以上
200以上 200以上 400以上
耐震防止補強筋 D10-@200
埋設配管 PF16 (外径23mm) 以下
1m幅以内3本まで
スイッチボックス等
構造スリットの配管貫通は不可とする

シングル配筋の壁内配管と補強例 構造スリットの配管貫通

- 見えがかりとなる面の設備貫通孔など
(1) 外壁等で見えがかりとなるベントキャップ類は、意匠監理者と位置について協議を行う

6. 床の埋設配管

- 床の埋設配管
(1) 屋根スラブや防水仕様のスラブには、埋設配管を行ってはいけない
(2) 配管が集中するフルボックスまわり等は、構造監理者と協議しスラブ厚さを増す、鉄筋量を増やす等の処置を行う
(3) EPSなどで配管が集中して立ち上がる場所は、その1スパンの範囲内の梁およびスラブを150mm以上上げ、増し打ちしたスラブの配管の上部には、メッシュ筋 (6φ-150×150程度) を敷設する
(4) 平行する配管は、1m幅に4本以下とする。また、配管相互の間隔は、150mm以上離す
(5) 埋設配管の径は、PF22 (外径31mm) 以下とする
(6) 埋設配管をやむを得ず交差させる場合は、鉄筋と重ならない位置で交差させる
特に3重の交差にならないように注意する。また、カップリングも鉄筋位置を避ける
(7) 梁スリーブ補強の範囲は、床埋設配管を行ってはいけない
(8) 梁と平行する配管は、梁の側面から500mm以上離す
(9) フロアダクトを埋設する場合は、施工要領、配置について構造監理者と協議する

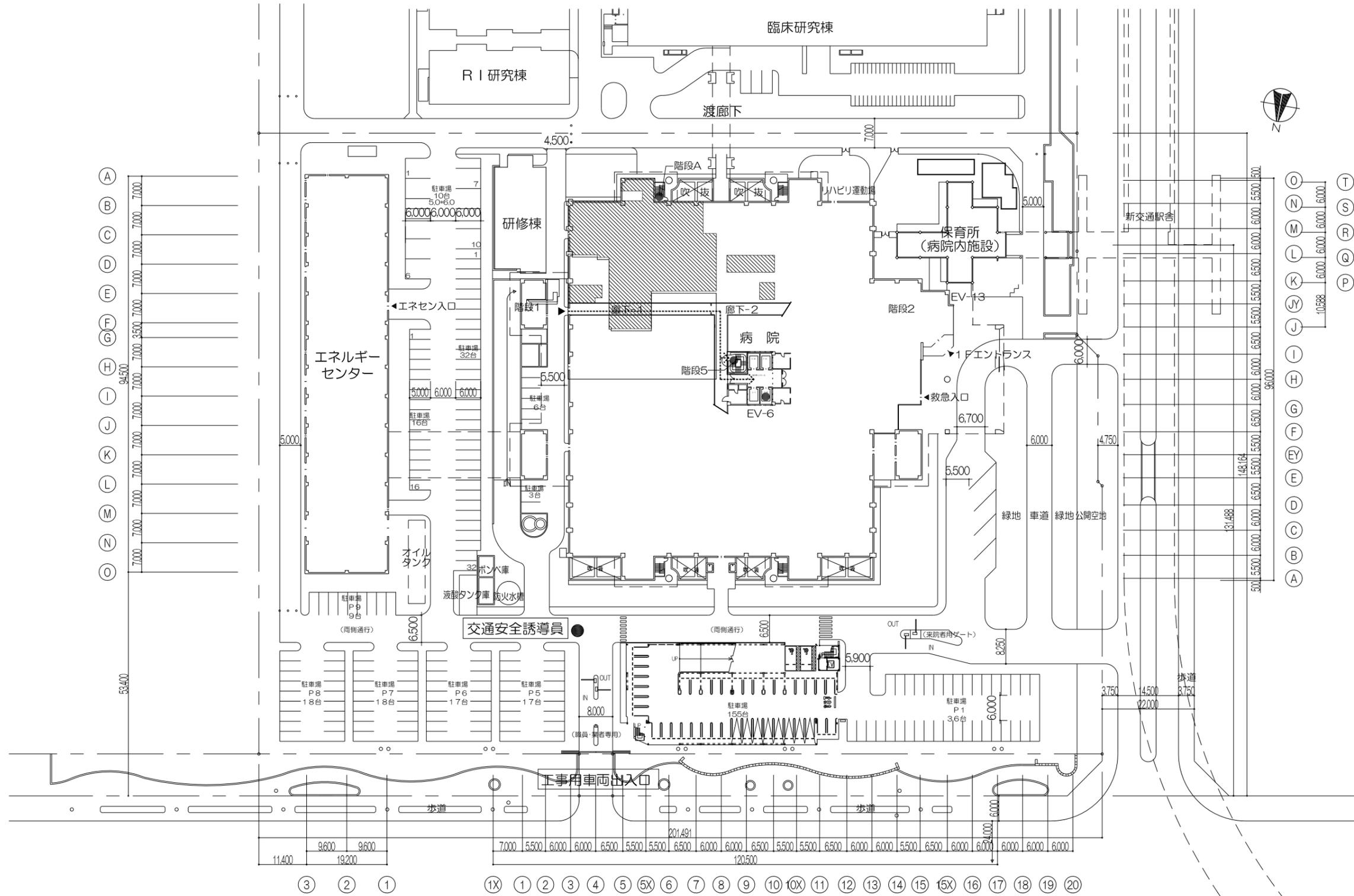
● 27. 設備機材の指定

● 1. 製作者の指定

製作者については、原則として下記の指定表に該当する製作者を採用し、請負者が任意に選定する事ができるが、監理者に事前に承認を得ること

● 2. 機材指定表

| 品目 | 機材名 | 指定製作者 |
|----------|-----------|---|
| 電線及びケーブル | 下記以外 | JISマーク表示のあるものとし、製作者を指定しない |
| | 耐火・耐熱ケーブル | 耐火・耐熱電線認定業者委員会の認定表示 (JCMAマーク) のあるものとし、製作者を指定しない |
| 配電盤・分電盤 | | |



A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O

T
S
R
Q
P
O
N
M
L
K
J
I
H
G
F
E
D
C
B
A

③ ② ① 1X ① ② ③ ④ ⑤ 5X ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ 10X ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ 15X ⑯ ⑰ ⑱ ⑳

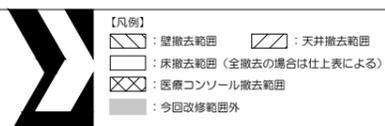
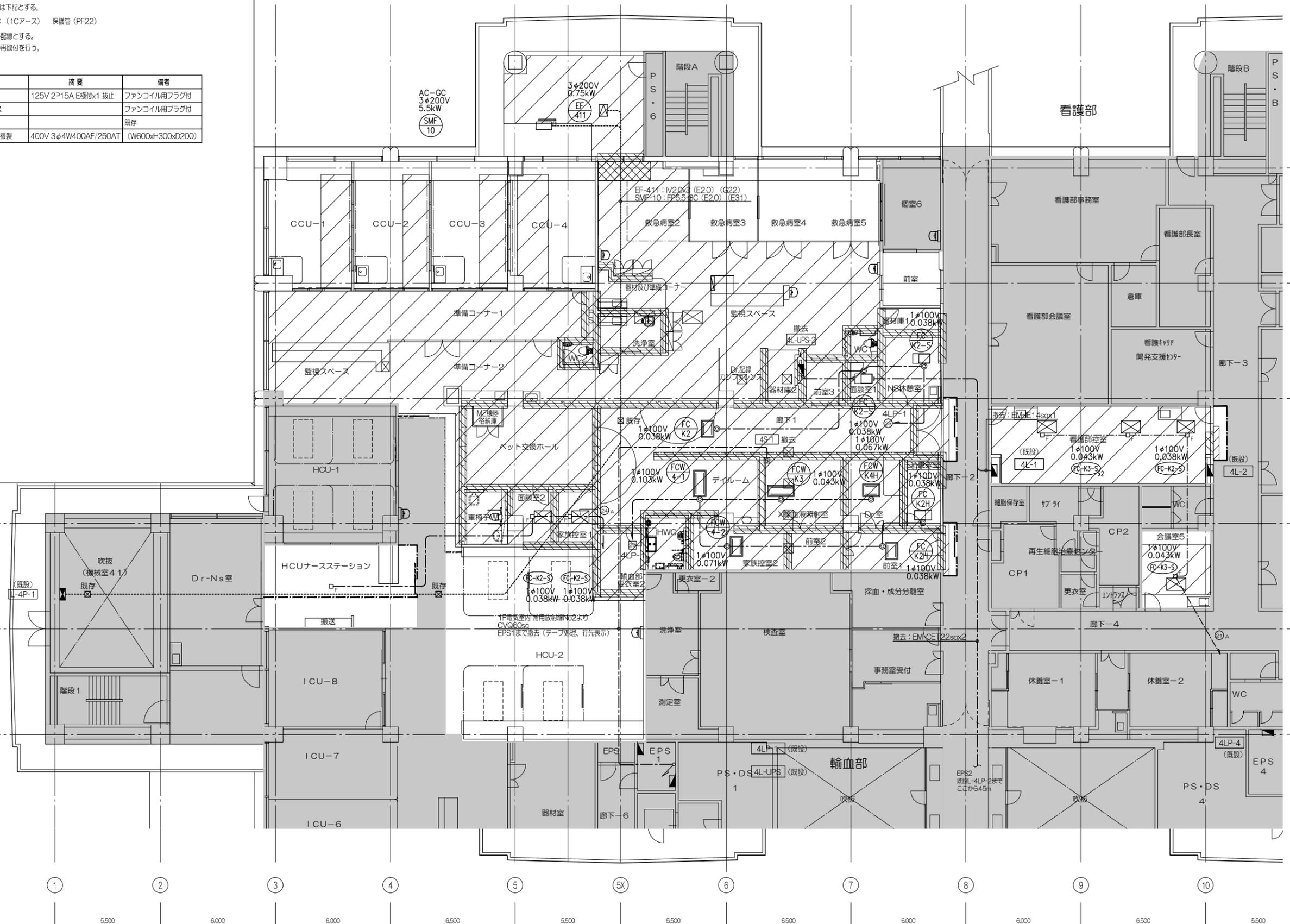
1. 工事種別
 2. 工事内容
 3. 工事期間
 4. 工事費用
 5. 工事完了日

| | | | |
|--|--------------------------------|---|---|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士登録番号 第1504号 | 設計者 田中 浩 江里口 裕花 岩山 静璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症症病床改修工事(建築工事) 図名 配置図 縮尺 1/500(A1) 1/1000(A3) 日付 2023/06/30(令和5年) | 300-No. 22060 電気 5 伊藤喜三郎建築研究所 |
|--|--------------------------------|---|---|

- 注記
1. 图中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
ただし、空調機等の撤去は機械設備工事とする。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
—— EM-EEF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. (再)を記したものは撤去品の再取付を行う。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|-----------------|----------------------|------------------|
| ◎ | 天井コンセント | 125V 2P15A E種付1 抜止 | ファンコイル用プラグ付 |
| □F | アウトレットボックス | | ファンコイル用プラグ付 |
| ⊠ | フルボックス | | 既存 |
| ⊞ | 開閉器箱 (4S-1) 銅板製 | 400V 3φ4W400AF/250AT | (W600xH300xD200) |



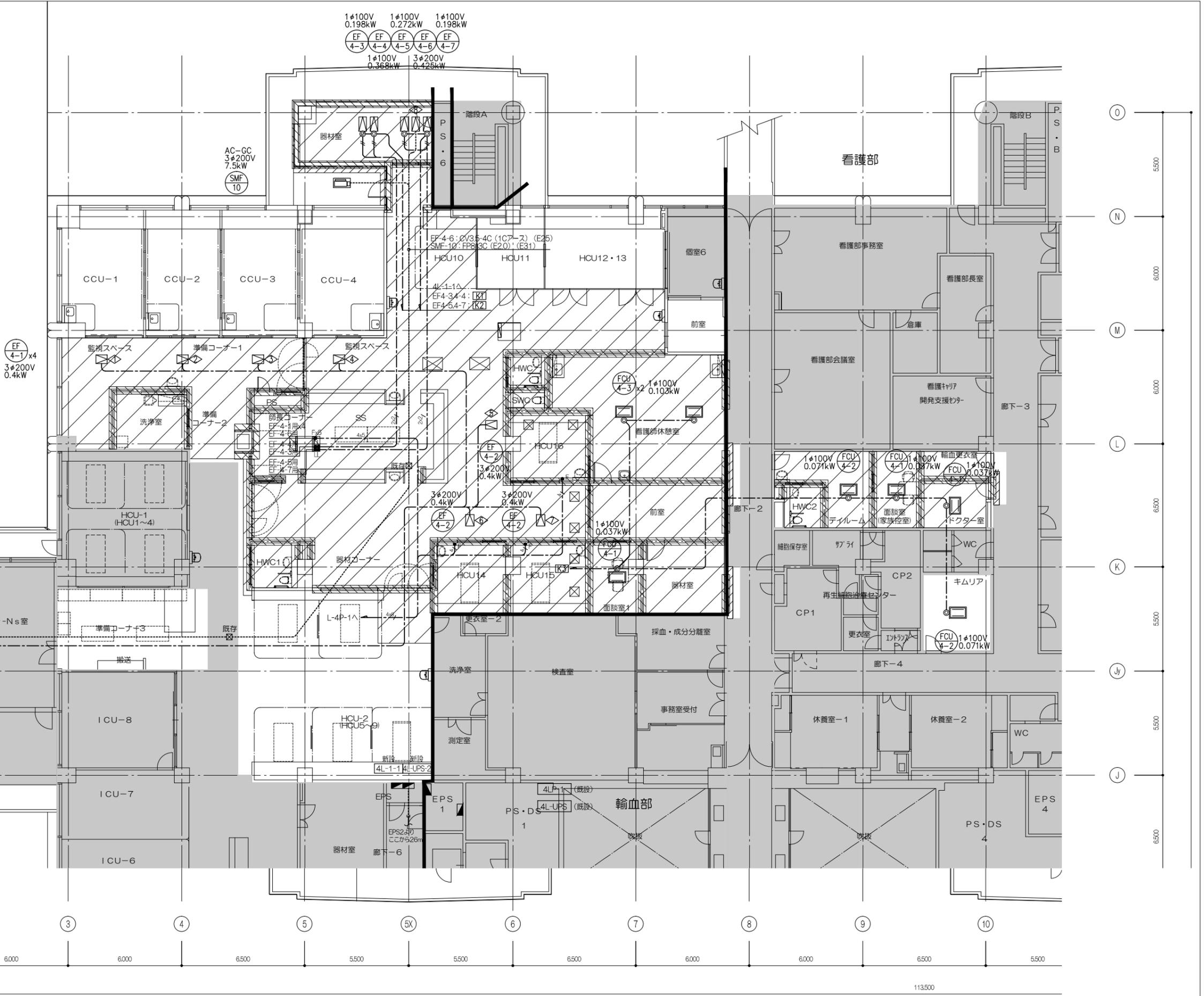
| | | | |
|---|------------------------------|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 雄花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事(電気設備工事) 図名 幹線・動力設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 06 |
|---|------------------------------|--|------------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 箇中天井・壁新設範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
ただし、空調機等の新設は機械設備工事とする。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
 EM-EFF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 EM-EFF2.0-2C 保護管 (PF16)
 EM-EFF2.0-2Cx本 保護管 (PF16) x本
 EM-EFF2.0-4C 保護管 (PF22)
 EM-EFF2.0-4Cx本 保護管 (PF22) x本
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. 特記なき単相動力の配線は4L-1-1 (新設) からとする。
 5. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
 6. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。

凡例

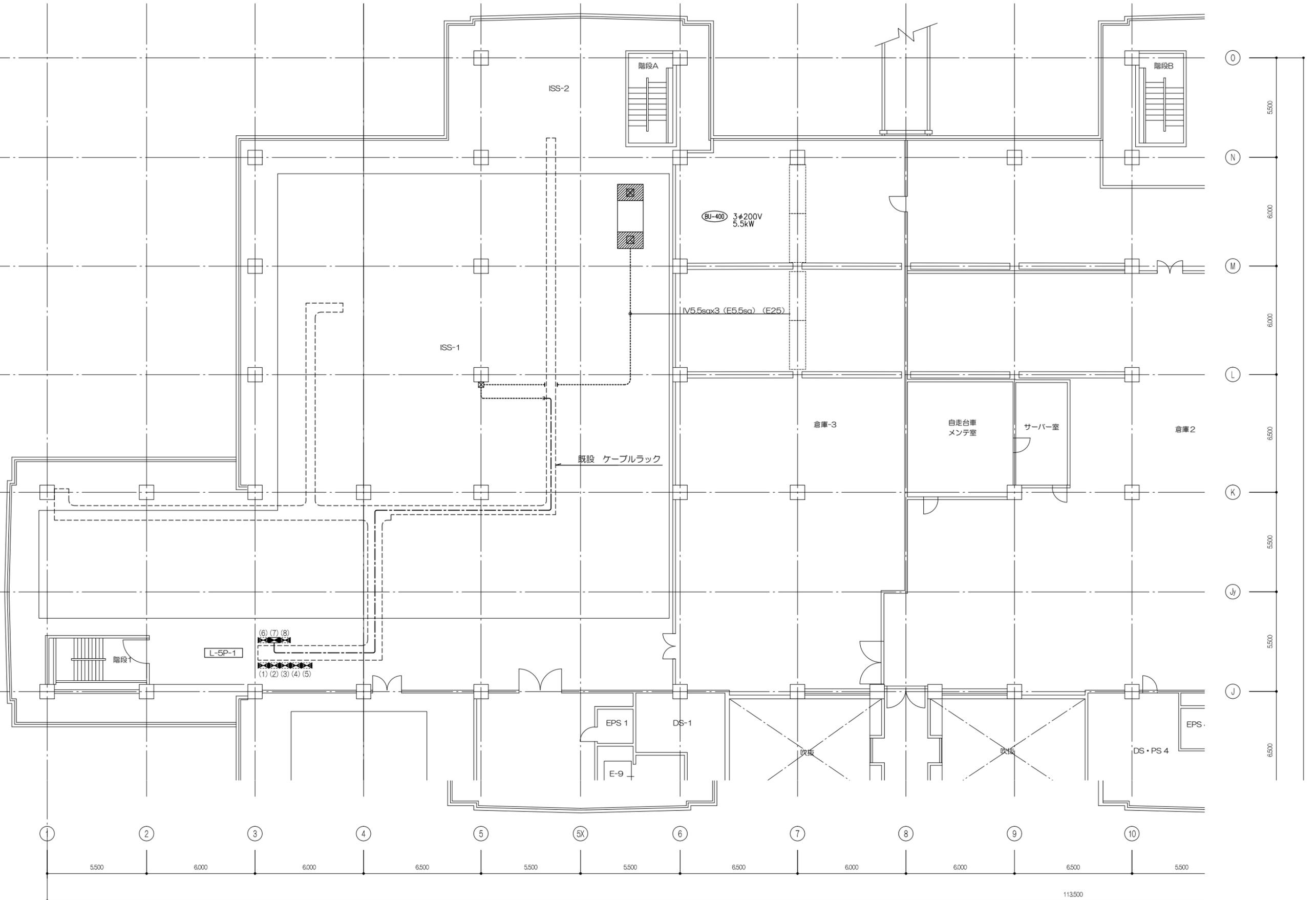
| 記号 | 名称 | 概要 | 備考 |
|----|------------|---------------------|-------------|
| ● | 天井内コンセント | 125V 2P15A E極付x1 抜止 | ファンコイル用プラグ付 |
| ●F | 三相ファン用スイッチ | 200V 15Ax1 表示灯付き | |
| ●L | 単相ファン用スイッチ | 100V 15Ax1 表示灯付き | |
| ☒ | フルボックス | | 既存 |



| | | | |
|---|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 幹線・動力設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 07 |
|---|------------------------------|---|------------------------------|

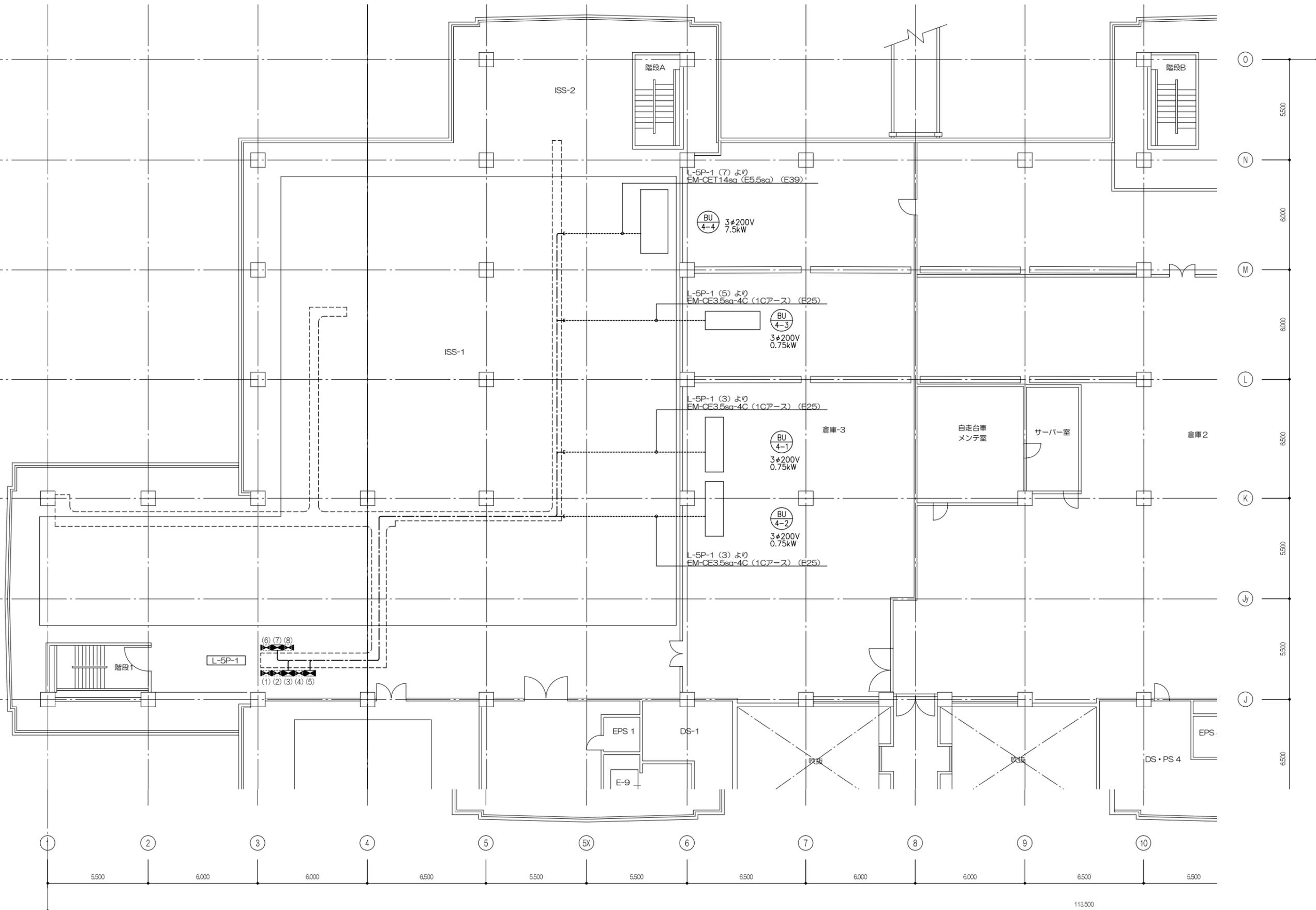
伊藤喜三郎建築研究所

注記
 1. 図中空調機等の撤去（機械設備工事）に伴い、配線・配管の撤去を行う。

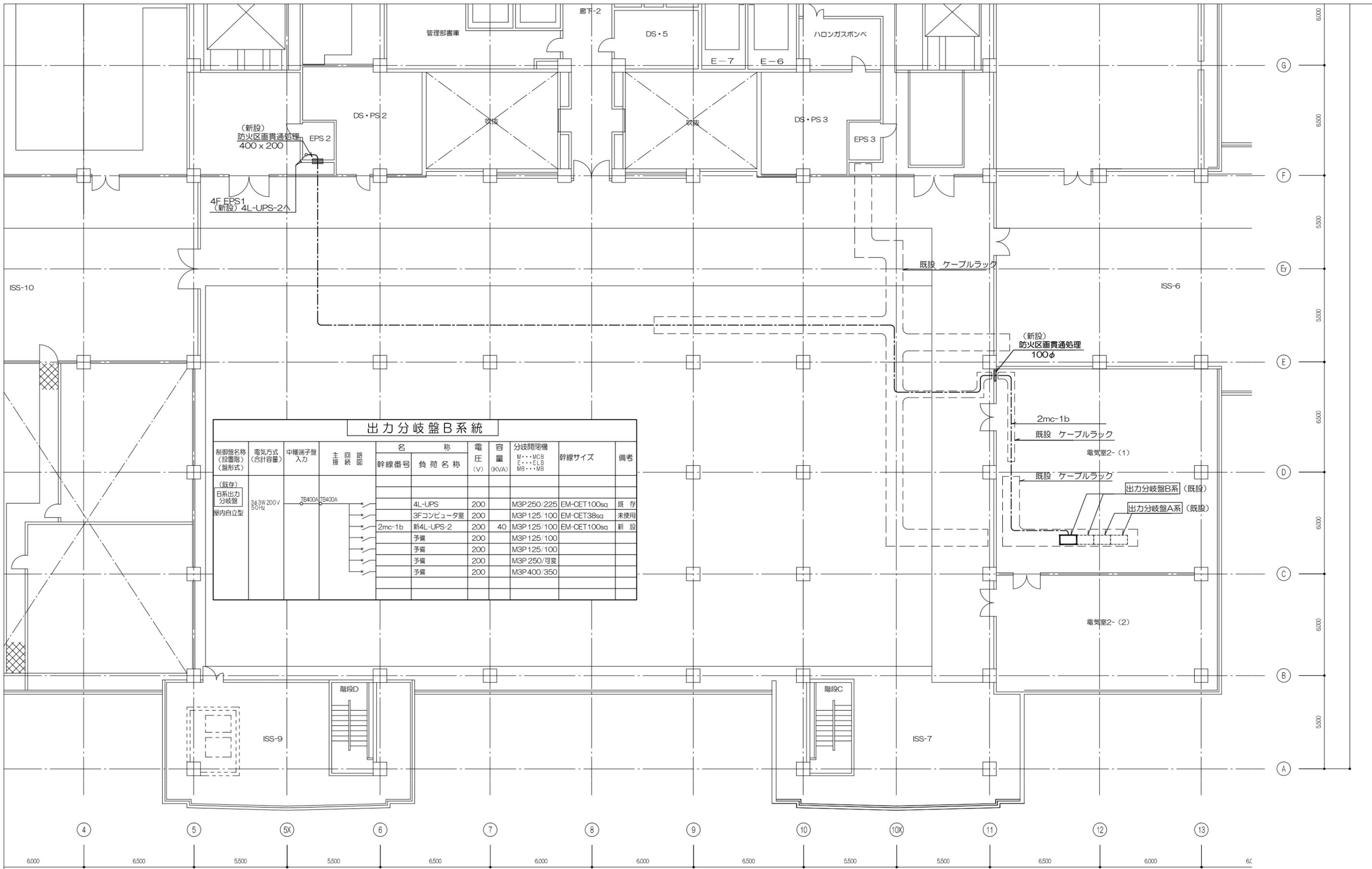


| | | | | | | |
|--|------------|--|-------------------------|--|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 | | 担当者 江里口 緑花 担当者 原山 紗璃 | | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事） 図名 動力設備5F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1) .1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 08 |
| | 伊藤喜三郎建築研究所 | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

注記
1. 図中空調機の新設（機械設備工事）に伴い、配線・配管の新設を行う。



| | | | | | | |
|--|------------|--|-------------------------|--|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一般建築士登録番号 第220170号 設備設計一般建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 | | 担当者 江里口 綾花 担当者 原山 紗璃 | | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事（電気設備工事） 図名 動力設備5F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 09 |
| | 伊藤喜三郎建築研究所 | | | | | |
| | | | | | | |



| 出力分岐盤B系統 | | | | | | | | | | |
|------------------------------|-------------------|-------------|----------|---------------------|------|-----------|-------------|--|-------------|-----|
| 制御盤名称 (設置階) (盤形式) | 電気方式 (合計容量) | 中継端子盤 入力 | 主回路 図 | 名称 | | 電圧 (V) | 容量 (kVA) | 分岐開閉機 M...MCB E...ELB MB...MB | 幹線サイズ | 備考 |
| | | | | 幹線番号 | 負荷名称 | | | | | |
| (既存) B系出力 分岐盤 屋内自立型 | 3φ3W 200V 50Hz | TB400A | TB400A | | | | | | | |
| | | | | 4L-UPS | | 200 | | M3P250/225 | EM-CET100sq | 既存 |
| | | | | 3Fコンピュータ室 | | 200 | | M3P125/100 | EM-CET38sq | 未使用 |
| | | | | 2mc-1b 新4L-UPS-2 | | 200 | 40 | M3P125/100 | EM-CET100sq | 新設 |
| | | | | 予備 | | 200 | | M3P125/100 | | |
| | | | | 予備 | | 200 | | M3P125/100 | | |
| | | | | 予備 | | 200 | | M3P250/可変 | | |
| | | | | 予備 | | 200 | | M3P400/350 | | |

113500



電灯分電盤特記事項

1. 分電盤の形式は下記による。(●印を適用する)
 G : 一般形 埋込形
 T : 一般形 露出形 (ドアのある構造) (O上部配線ダクト付 O下部配線ダクト付)
 D : 一般形 露出形 (ドアのない構造)
 1G : 一種耐熱形 埋込形
 1H : 一種耐熱形 埋込形 (耐熱処理が施されていない壁)
 1T : 一種耐熱形 露出形
 2G : 二種耐熱形 埋込形
 2T : 二種耐熱形 露出形
 V (WP) : 屋外防雨形 自立形 (O一般 O耐塩)

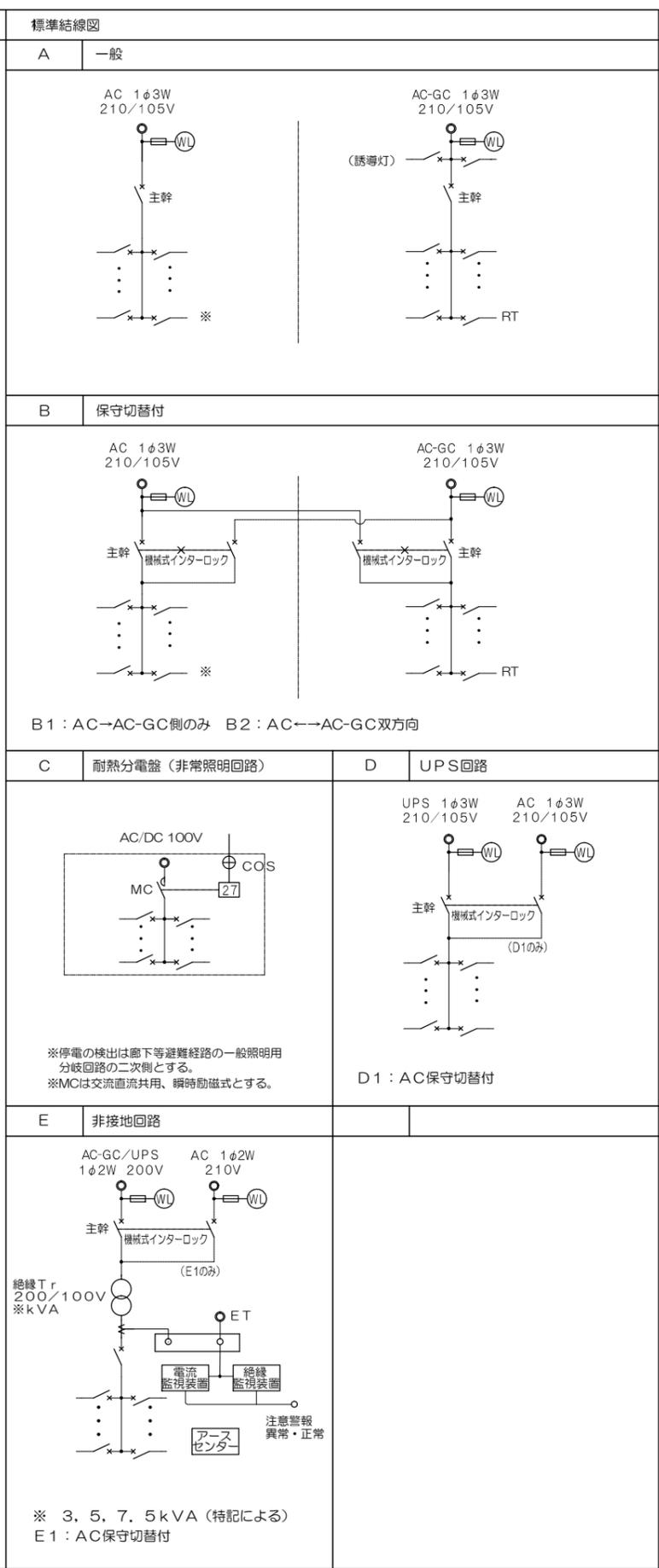
2. 回路番号については下記による。
 (10) ~ 電灯回路 (AC100V) (201) ~ 電灯回路 (GC100V)
 (20) ~ 電灯回路 (AC200V) (301) ~ 電灯回路 (GC200V)
 (30) ~ コンセント回路 (AC100V) (401) ~ コンセント回路 (GC100V)
 (40) ~ コンセント回路 (AC200V) (501) ~ コンセント回路 (GC200V)
 (50) ~ 空調回路 (AC100V) (601) ~ 空調回路 (GC100V)
 (60) ~ 空調回路 (AC200V) (701) ~ 空調回路 (GC200V)
 (80) ~ UPS回路 (AC100V) (901) ~ DC回路 (DC100V)

3. 分岐開閉器記号は下記による。
 M22 MCCB2P50AF/20AT M23 MCCB2P50AF/30AT
 E22 ELCB2P50AF/20AT M25 MCCB2P50AF/50AT
 E23 ELCB2P50AF/30AT M32 MCCB3P50AF/20AT
 E32 ELCB3P50AF/20AT
 E33 ELCB3P50AF/30AT
 (注) C付は電力監視用CT付を示す。

4. 付属機器記号は、下記による。(●印を適用する)
 Ry : リモコンリレー (20A) 100V:2P20A 200V:2P20A
 TU : リレー制御用ターミナルユニット (4回路用)
 TM : 年間プログラムタイマユニット (ソーラー機能付)
 RT : リモコントランス
 CPU : 伝送ユニット (停電補償付)
 LC : 段階光用ターミナルユニット
 EE : Eスイッチ連動ユニット
 WHM : 電力量計 (●検定付 O検定なし)
 SPD : サージアレスター
 MC : 電磁接触器 (瞬時励磁方式)

5. 各電灯分電盤の消防負荷回路 (主幹1次側) については赤色キャップを取付けること。

6. その他特記 (●印を適用する)
 O 各主幹1次側にWHM (O誘導型 O静止型 Oパルス発信器付) を設ける。
 O 主幹器具はMDUPブレーカ相当品とする。
 O 主幹器具は漏電アラーム (ELR) 付とする。
 O 各主幹2次側に、SPD (クラスII、適合するSPD分離器共) を設ける。
 O 中央監視用の移報接点用端子台付とする。
 ● ELCBの感度電流は30mA (O. 1sec) とする。
 ● 特記なき盤の塗装色は、●メーカー標準色 (5Y7/1) O指定色 とする。
 O
 O
 O



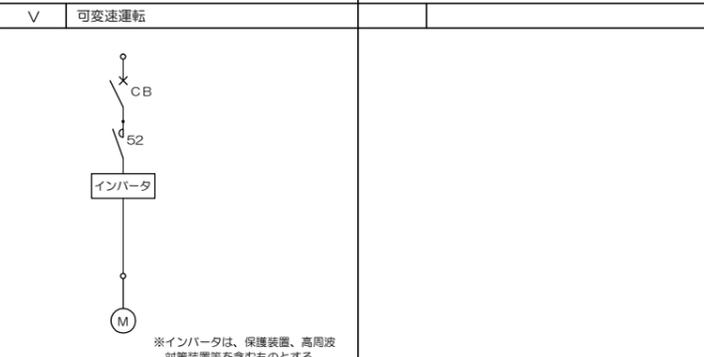
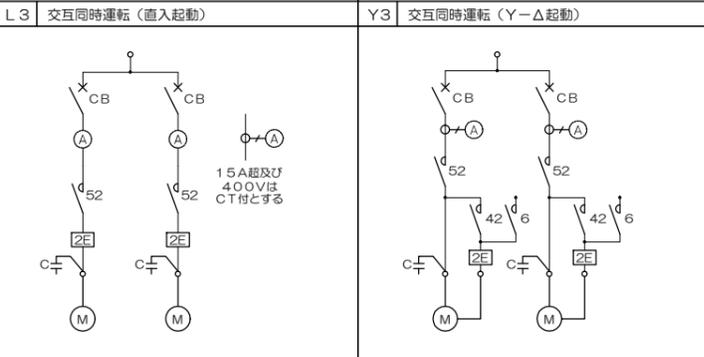
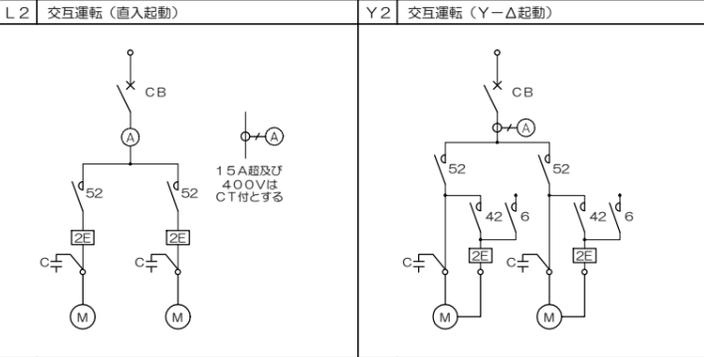
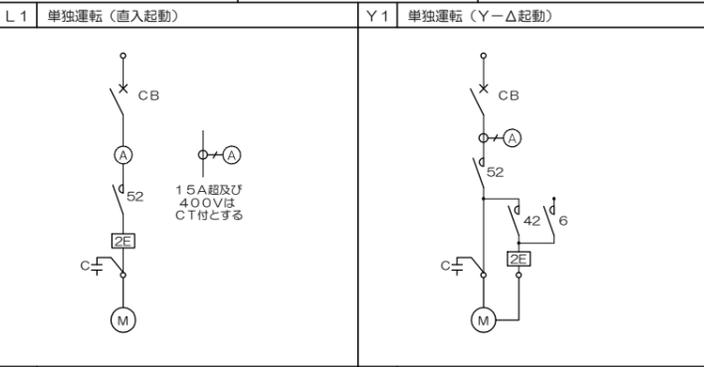
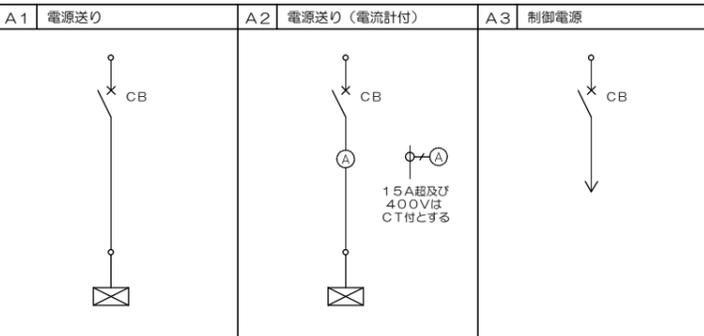
| 盤名称 盤形式 | 接続図番号 主開閉器容量 | 回路 番号 | 分岐開閉器 容量 | 負荷容量 (VA) | 負荷名称 | 付属機器 Ry | 備考 |
|---|-----------------|----------|-------------|--------------|---------------------------|------------|----|
| 名称 4L-1-1 形式 T 結線 A 塗装 指定色 | | | | | | | |
| MCCB3P 100/75 | | | | | | | |
| AC1φ3W 210/105V 特記番号: L** | | | | | | | |
| 主幹用容量 (kVA) L : 1.76 C : 10.85 AC : 0 # : 12.61 | | | | | | | |
| CPU :- TM :- TU : 3 RT : 1 接地入力U:- | | | | | | | |
| | | ① | M22 | 40 | OCU1~4号夜灯 | 4 | |
| | | ② | M22 | 15 | 洗浄室下灯 | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 55 | | |
| | | ③ | M22 | 358 | SS・準備コーナー照明 | 4 | |
| | | ④ | M22 | 512 | 器具・準備コーナー・監視パ・洗室照明 | 2 | |
| | | ⑤ | M22 | 459 | 器具・材料倉・SWC・看護時休憩室・HCU10器具 | | |
| | | ⑥ | M22 | 378 | 子作・器具・下外室・種別更衣室照明 | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 1707 | | |
| | | ① | M22 | 450 | 器具コーナーコンセント | | |
| | | ② | M22 | 600 | SSコンセント | | |
| | | ③ | M22 | 300 | 監視スペースコンセント | | |
| | | ④ | M22 | 1000 | SSリレーコンセント | | |
| | | ⑤ | M22 | 300 | インターホン | | |
| | | ⑥ | M22 | 600 | 器具コーナーコンセント | | |
| | | ⑦ | E22 | 600 | 器具コーナー1.2.洗浄室コンセント | | |
| | | ⑧ | M22 | 600 | 器具室コンセント | | |
| | | ⑨ | M22 | 600 | HCU14~16コンセント | | |
| | | ⑩ | M22 | 600 | 面取室1・前室コンセント | | |
| | | ⑪ | M22 | 450 | 器具室コンセント | | |
| | | ⑫ | M22 | 750 | 看護時休憩室コンセント | | |
| | | ⑬ | M22 | 1000 | 看護時休憩室* 外洗器等 | | |
| | | ⑭ | M22 | 1000 | 看護時休憩室* 外洗器等 | | |
| | | ⑮ | M22 | 1000 | 看護時休憩室* 外洗器等 | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | E22 | | 予備 | | |
| | | | E22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 10850 | | |

| 盤名称 盤形式 | 接続図番号 主開閉器容量 | 回路 番号 | 分岐開閉器 容量 | 負荷容量 (VA) | 負荷名称 | 付属機器 Ry | 備考 |
|--|-----------------|----------|-------------|--------------|------------------------------|------------|----|
| 名称 4L-1-1 (続き) | | | | | | | |
| MCCB3P 100/100 | | | | | | | |
| AC-GC1φ3W 210/105V 特記番号: GL** | | | | | | | |
| 主幹用容量 (kVA) L : 2.12 C : 12.20 AC : 1.50 # : 16.82 | | | | | | | |
| CPU :- TM :- TU : 2 RT : 1 接地入力U:- | | | | | | | |
| | | ① | M22 | 32 | OCU1~4号前室照明 | | |
| | | ② | M22 | 40 | HCU10~13号前室照明・器具室コンセント | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 72 | | |
| | | ① | M22 | 864 | OCU1~4・SS・準備コーナー照明 | 6 | |
| | | ② | M22 | 148 | OCU1~4 (夜間灯)・洗浄室照明 | | |
| | | ③ | M22 | 224 | 器具室1・器具室A・器具室照明 | 2 | |
| | | ④ | M22 | 777 | HWC1・HCU14~16・看護時休憩室・HCU10器具 | | |
| | | ⑤ | M22 | 30 | HWC2 | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 2043 | | |
| | | ① | M22 | 600 | 器具コーナーコンセント | | |
| | | ② | E22 | 500 | HWC1コンセント | | |
| | | ③ | E22 | 300 | SSコンセント | | |
| | | ④ | M22 | 450 | SSコンセント | | |
| | | ⑤ | M22 | 450 | SSコンセント | | |
| | | ⑥ | M22 | 300 | 監視スペースコンセント | | |
| | | ⑦ | M22 | 450 | SSコンセント | | |
| | | ⑧ | M22 | 500 | ナースコール機器 | | |
| | | ⑨ | M22 | 900 | 監視モニター | | |
| | | ⑩ | M22 | 900 | 監視モニター | | |
| | | ⑪ | M22 | 900 | 監視モニター | | |
| | | ⑫ | M22 | 300 | 器具コーナーコンセント | | |
| | | ⑬ | M22 | 750 | 器具コーナー1.2.監視スペースコンセント | | |
| | | ⑭ | E22 | 500 | 洗浄室コンセント | | |
| | | ⑮ | E22 | 450 | 器具室コンセント | | |
| | | ⑯ | M22 | 450 | HCU14~16コンセント | | |
| | | ⑰ | M22 | 300 | 器具室コンセント | | |
| | | ⑱ | M22 | 1000 | 自動ドア | | |
| | | | M22 | | 予備 | | |
| | | | E22 | | 予備 | | |
| | | | E22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 10700 | | |
| | | ① | E22 | 1500 | ベッド/リフトウォッシャー | | |
| | | | E22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 1500 | | |
| | | K1 | E22 | 566 | HCU14~16排気ファン | | |
| | | K2 | E22 | 470 | HWC・SWC排気ファン | | |
| | | K3 | E22 | 459 | 器具室排気ファン | | |
| | | | E22 | | 予備 | | |
| | | | | 小計 | 1495 | | |

動力制御盤特記事項

- キャビネットの形式は下記による。(●印を適用する)
 - V : 自立形
 - W : 壁掛形 (○上部配線ダクト付 ○下部配線ダクト付)
 - V (WP) : 自立形 屋外防雨形 (○一般 ○耐塩)
 - W (WP) : 壁掛形 屋外防雨形 (○一般 ●耐塩)
- 主回路方式は、右図による。
- 操作・制御方式及び、操作・制御スイッチは、標準図による。
- その他特記 (●印を適用する)
 - 各主幹1次側にWHM (○誘導型 ○静止型 ○パルス発信器付 ○検定付) を設ける。
 - 主幹器具はMDUブレーカ相当品とする。
 - 主幹器具は漏電アラーム (ELR) 付とする。
 - 各主幹2次側に、SPD (クラスII、適合するSPD分離器共) を設ける。
 - 中央監視用の移報接点用端子台付とする。
 - 漏電遮断器は高調波・サージ対応品とする。
 - 漏電遮断器の感度電流は30mA (0.1sec) とするが、空調室外機の感度電流は機器決定後、メーカー仕様書と整合すること。
 - インバータ収納盤は、サーモ発停による換気ファンを設ける等、放熱対策を施すこと。
 - 非常・防災系及び、電気室・発電機室のファン回路用MCはラッチ式とする。
 - 全てのMCは瞬時電圧低下対策として遅延釈放型とする。
 - 火災時の空調機、換気ファンの停止は、自動火災報知設備からの信号による。
 - 電動機の過負荷保護リレーは、水中ポンプ等の場合、3E (逆相保護付) とする。
 - 電動機の進相用コンデンサは、○取り付ける ●取り付けない。
 - 配線用遮断器、漏電遮断器の動作時には警報 (遠方監視用接点付) を表示する。

主回路代表結線図



| 操作・制御方式 | | 操作・制御スイッチ | |
|---------|--------------------|-----------|--------------------------------------|
| 記号 | 方式 | 記号 | 名称 |
| 1 | 手動 | B | 押しボタンスイッチ |
| 2-1 | 手動一連方 | I | 連動スイッチ |
| 2-1a | 手動一連方 (DC24V) | Ti | タイムスイッチ |
| 2-2 | 試験一連方 | V | 真空スイッチ |
| 2-2a | 試験一連方 (DC24V) | P | 圧カスイッチ |
| 2-3 | 便所排気ファン | Th | 温度スイッチ |
| 3 | 手動一自動 | Hu | 湿度スイッチ |
| 4-1 | 試験一自動 | Li | リミットスイッチ |
| 4-2 | 試験一自動 (DC24V) | Le | レベルスイッチ |
| 5 | 給水又は排水 | F1 | フロートスイッチ |
| 6 | 警報付給水又は排水 | F2 | フロートスイッチ (油用) |
| 8-3 | 排煙ファン | G0 | 液面継電器 (給水又は排水) |
| 9 | 複式自動交互運転 | G1 | 液面継電器 (空転防止又は高架水槽減水警報付給水) |
| 10 | 複式自動交互同時運転 | G2 | 液面継電器 (減水警報付排水) |
| 11-1 | 手動交互運転 (手動) | G3 | 液面継電器 (満減水警報付給水又は排水) |
| 11-2 | 手動交互運転 (試験一自動) | G4 | 液面継電器 (受水槽空転防止付満減水警報付及び高架水槽満減水警報付給水) |
| 12 | 湯沸室排気ファン (電磁弁) | G5 | 液面継電器 (警報用) |
| 13-1 | 湯沸室排気ファン (ガス圧スイッチ) | TD | 外部信号 (インバータ制御用) |
| 13-2 | 湯沸室排気ファン (水圧スイッチ) | | |
| 14-1 | 油ポンプ (単式) | | |
| 14-2 | 油ポンプ (複式) | | |
| 15-1 | 可変速運転 (バイパス回路なし) | | |

※自動には運動を含む

※インバータは、保護装置、高周波対策装置等を含むものとする。

| 盤名称 盤形式 | 結線 | 負荷 | | | 結線記号 | | | | | 設備監視盤 | | | 回路番号 | 備考 | |
|--|--|--------|------------------------|------------------|------------------------|--------|----------|-------------|-----------|-------|---------|----|------|-----------------|----|
| | | 負荷記号 | 名称 | 容量 (KW) | 主回路 | 操作制御方式 | 操作制御スイッチ | 連動又はインターロック | 火災停止 (FX) | 故障表示 | 逆相コンタクト | 操作 | | | 表示 |
| L-4P-1 | AC-GC 3φ3W 210V MCCB3P 50/20 x2 0.66kW | EF-409 | 予備 | 0.2 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-411 | 無菌一般 排風機 | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-404 | 無菌室 排風機 | 0.06 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | | 自動監視電源 | - | MCCB2P 50AF/15AT | A1 | | | | | | | | | |
| FP22 | AC-GC 3φ3W 210V | SMF-10 | 排煙ファン | 5.5 | - | L1 | 8-3 | I | | | | | | FP14sq-3C E35sq | |
| FP22 | AC-GC 3φ3W 210V | | | | MCCB3P 100/75 x2 5.5kW | | | | | | | | | | |
| <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>□内を新設・改修し、それ以外の機器は改造を行うこと。</p> </div> | | | | | | | | | | | | | | | |
| L-4P-1 | AC-GC 3φ3W 210V MCCB3P 50/30 x2 2.86kW | EF-4-2 | 排気ファン (4階 HCU-14~16系統) | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-4-2 | 排気ファン (4階 HCU-14~16系統) | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-4-2 | 排気ファン (4階 HCU-14~16系統) | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | | 自動監視電源 | - | MCCB2P 50AF/15AT | A1 | | | | | | | | | |
| FP22 | AC-GC 3φ3W 210V MCCB3P 225/125 x2 7.5kW | EF-4-1 | 排気ファン (4階 CCU-1~4系統) | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-4-1 | 排気ファン (4階 CCU-1~4系統) | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-4-1 | 排気ファン (4階 CCU-1~4系統) | 0.4 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | EF-4-6 | 排気ファン (4階 一般室系統) | 0.06 | MCCB3P 50AF/15AT | L1 | 2-1 | I | | | | | | | |
| | | 自動監視電源 | - | MCCB2P 50AF/15AT | A1 | | | | | | | | | | |
| FP22 | AC-GC 3φ3W 210V | SMF-10 | 排煙ファン | 7.5 | - | L1 | 8-3 | I | | | | | | FP14sq-3C E8sq | |

照明器具姿図 (新設) *器具姿図・寸法は参考とする。

| A 埋込下面開放型 | | | | | B 逆富士型 | | | | | C クリーンルーム用器具 | | | | | D ダウンライト | | | | | E キッチンライト | | | | | F ダウンライト (処置灯) | | | | | G ダウンライト (処置灯) | | | | | H ユニバーサルダウンライト | | | | |
|------------------------------------|-----|-------|--------|-------------|--|-----|-------|--------|-------------|------------------------------------|-----|-------|--------|-------------|---|-----|-------|--------|-------------|--------------------------------|-----|-------|-------|-------------|-------------------------|-----|-------|--------|-------------|---|-----|------|------|-------------|---|-----|------|-------|-------------|
| A32 | LED | 31.9W | 5040lm | 5000K Ra 83 | B32 | LED | 31.9W | 5200lm | 5000K Ra 83 | C44 | LED | 43.1W | 5590lm | 5000K Ra 83 | D15 | LED | 15.0W | 2070lm | 5000K Ra 85 | E12 | LED | 12.0W | 980lm | 5000K Ra 83 | F13 | LED | 12.2W | 1440lm | 4000K Ra 85 | G1 | LED | 0.5W | 10lm | 2800K Ra 74 | HBC | LED | 7.2W | 800lm | 4000K Ra 85 |
| 埋込穴: 150x1235 | | | | | 埋込穴: 220x1230 | | | | | 埋込穴: #150 | | | | | タッチレススイッチ付き 100V仕様 | | | | | 埋込穴: #150 | | | | | 埋込穴: #75 100V仕様 | | | | | 埋込穴: #100 0~100%調光 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A32: LRS6-4-48 LN (公共型番) | | | | | B32: LSS9-4-48 LN (公共型番) B17: LSS9-4-23 LN (公共型番) | | | | | C44: パナソニック XLX460JENT LE9 相当 | | | | | D15: LRS1-17 LN (公共型番) D7: LRS1-08 LN (公共型番) | | | | | パナソニック LGB52085 LE1 相当 | | | | | パナソニック XLH1560UW LJ9 相当 | | | | | パナソニック NNN60003S+ (ランプ) LDT1L-H-E12 相当 | | | | | パナソニック NNN62701W LD9 相当 電源調光ユニット: パナソニック NTS90101KLD9 相当 | | | | |
| a 避難口誘導灯 (壁付) | | | | | a 避難口誘導灯 (壁付) | | | | | b 通路誘導灯 (天井直付) | | | | | b 通路誘導灯 (天井埋込) | | | | | d 非常照明 (天井埋込) | | | | | d 非常照明 (クリーンルーム用) | | | | | 注記 1. 姿図及びメーカー型番は参考とし、同等以上のものを使用する。 2. 照明器具の消費電力はJISC-8105-3に規定する方法により測定算出した値である。 3. 非常照明・誘導灯器具の自己点検用リモコンを1台納品のこと。 参考: パナソニック 90910K 相当 | | | | | | | | | |
| aaBL LED 2.7W B線BL形 片面 (電池内蔵型) | | | | | aaC LED 2.0W C線 片面 (電池内蔵型) | | | | | baBL LED 3.6W B線BL形 両面 (電池内蔵型) | | | | | bbBL LED 3.6W B線BL形 両面 (電池内蔵型) | | | | | da LED 6.6W (電源別置型) | | | | | db LED 6.6W (電源別置型) | | | | | | | | | | | | | | |
| 型式認定番号: 1AM111-3209 リモコン自己点検機能付 | | | | | 型式認定番号: 1AS111-3618 リモコン自己点検機能付 | | | | | 型式認定番号: 1AM221-3620 リモコン自己点検機能付 | | | | | 型式認定番号: 1AM221-3646 リモコン自己点検機能付 | | | | | 非常灯認定番号: LCLE-001 埋込穴: #100 | | | | | 非常灯認定番号: LCLE-001 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SH1-FBF20-BL (公共型番) | | | | | SH1-FBF20-C (公共型番) | | | | | ST1-FSF23-BL (公共型番) | | | | | ST1-FRF23P-BL (公共型番) | | | | | K0-LRS11-D10 (公共型番) | | | | | パナソニック NNFB84815 相当 | | | | | | | | | | | | | | |

照明器具表 (撤去)

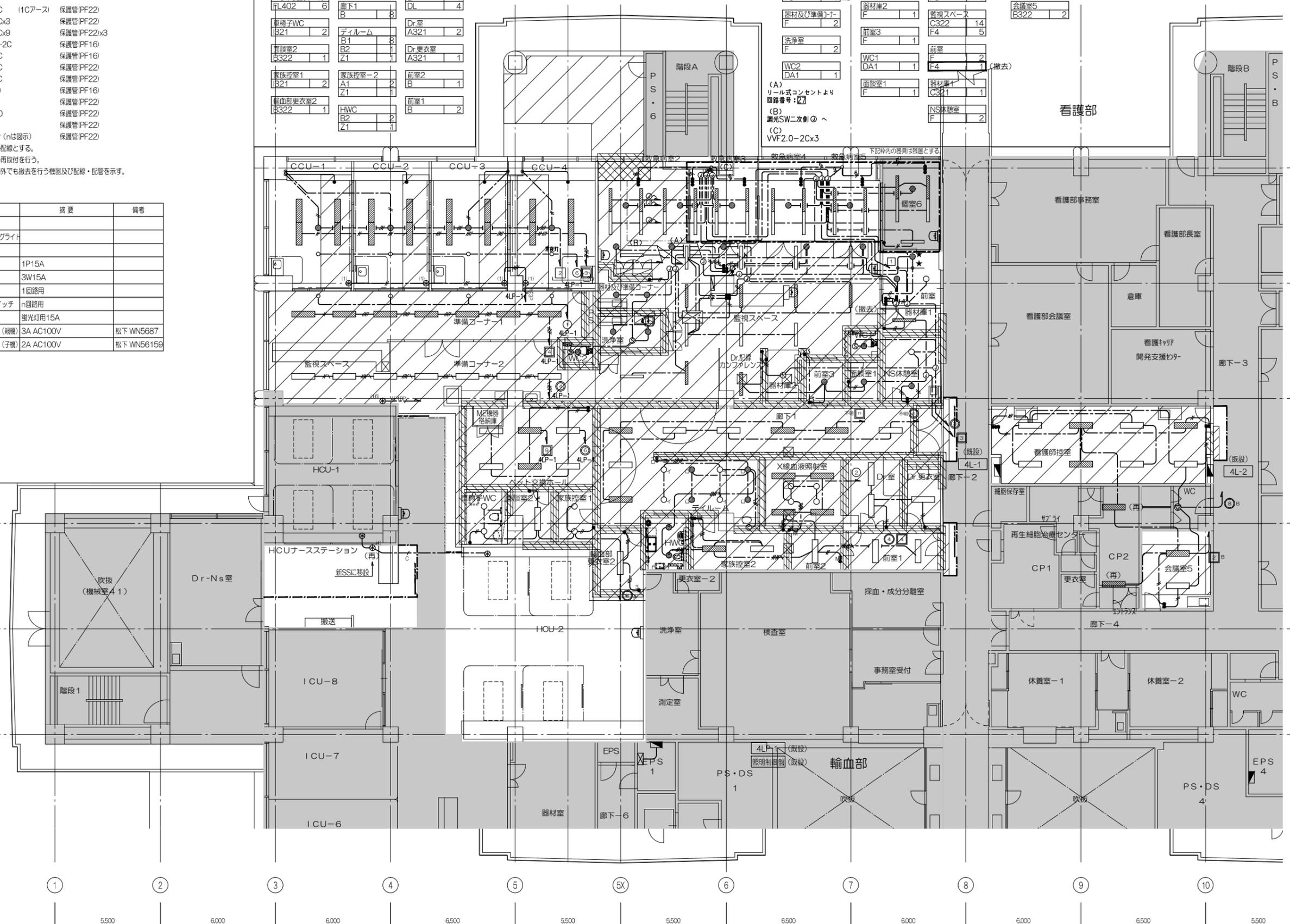
| 記号 | 撤去照明器具 | 記号 | 撤去照明器具 |
|----|------------------------------|-----|------------------------|
| A | A FL40W×2 直付逆富士型 | F | F LED×1 ダウンライト |
| | A1 FL20W×2 直付逆富士型 | | F3 ミニハログン×1 処置灯 |
| | A321 FHF32W×1 埋込下面開放 (環境配慮型) | | F4 LED×1 記録灯 |
| B | B FL40W×2 埋込下面開放 | N | N FL40W×2 埋込透明パネル |
| | B1 FL20W×2 埋込下面開放 | | N FL20W×1 流し元灯 |
| | B2 FL40W×1 埋込下面開放 | | |
| | B322 FHF32W×2 埋込下面開放 (環境配慮型) | | |
| C | C321 FHF32W×1 埋込乳白パネル | I | I321 FHT32W×1 埋込ダウンライト |
| | C322 FHF32W×2 埋込乳白パネル | | |
| D | D FL40W×2 埋込下面パネル | Z | Z1 HICA150W×1 埋込ダウンライト |
| | D4 FL40W×1 透明パネル | | |
| | DA1 LED19.2W ダウンライト | | |
| | DL IL40W×1 ダウンライト | | |
| E | E FL20W×1 ミラーライト | オ | JDミニハログン130W×1 処置灯 |
| | | 無影灯 | スカイハット埋込型1灯式 |
| | | 常夜灯 | IL40W×1 ダウンライト |

- 注記
1. 図中解体範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
- EM-EFF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 - EM-EFF2.0-2Cx3 保護管 (PF22)
 - EM-EFF2.0-2Cx9 保護管 (PF22)x3
 - EM-CEE1.25^o-2C 保護管 (PF16)
 - EM-EFF2.0-2C 保護管 (PF16)
 - EM-EFF2.0-3C 保護管 (PF22)
 - EM-FP 2.0-2C 保護管 (PF22)
 - IV 2.0 x 2E2.0 保護管 (PF16)
 - IV 2.0 x 4 保護管 (PF22)
 - IV 2.0 x 4, E2.0 保護管 (PF22)
 - IV 2.0 x 5 保護管 (PF22)
 - EM-AE1.2 nP (nは図示) 保護管 (PF22)
3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. (再) を記したものは撤去品の再取付を行う。
 5. 図中 * は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。

凡例

| 記号 | 名称 | 概要 | 備考 |
|----|------------------|-----------|------------|
| □ | 蛍光灯 | | |
| ○ | ダウンライト・シーリングライト | | |
| ● | ブラケットライト | | |
| ○ | タンプススイッチ | 1P15A | |
| ● | タンプススイッチ | 3W15A | |
| ○ | リモコンスイッチ | 1回路用 | |
| ● | リモコンセレクトスイッチ | n回路用 | |
| ○ | 調光スイッチ | 蛍光灯用15A | |
| ○ | 熱センサー自動スイッチ (親機) | 3A AC100V | 松下 WN5687 |
| ○ | 熱センサー自動スイッチ (子機) | 2A AC100V | 松下 WN56159 |

| | | | | | | |
|---------------------------|---|------------------------|---------------------------------|-------------------|---------------------------|-----------------|
| 準備コーナー1,2 D4 14 オ 4 | CCU 1~4 x4 FL402 4 昇降機 1 常夜灯 1 | X線血液照射室 B 4 DL 4 | 救急病室1~5 C322 4 x5 F3 1 x5 | カンファレンス C322 1 | 救急病室6 C322 5 F3 1 | 看護部控室 B322 8 |
| ベッド交換ホール FL402 6 | 廊下1 B 8 | Dr室 A321 2 | 器材及び準備コーナー F 2 | 器材庫2 F 1 | 監視スペース C322 14 F4 5 | 会議室5 B322 2 |
| 車椅子WC B21 2 | テイルーム B1 8 B2 1 Z1 1 | Dr更衣室 A321 1 | 洗浄室 F 2 | 前室3 F 1 | 前室 F 2 F4 1 (撤去) | |
| 面談室2 B322 1 | 家族控室1 B21 2 | 家族控室2 A1 2 Z1 1 | WC2 DA1 1 | WC1 DA1 1 | 面談室1 F 1 | 器材庫1 C321 1 |
| 輸血製更衣室2 B322 1 | HMC B2 2 Z1 1 | 前室2 B 1 | | | | NS休憩室 F 2 |



【凡例】

| | | | |
|---|-----------------------|---|--------|
| □ | 壁撤去範囲 | □ | 天井撤去範囲 |
| □ | 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) | | |
| □ | 医療コンソール撤去範囲 | | |
| □ | 今回改修範囲外 | | |

| | | | |
|--|------------------------------|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 電灯設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 16 |
|--|------------------------------|--|------------------------------|

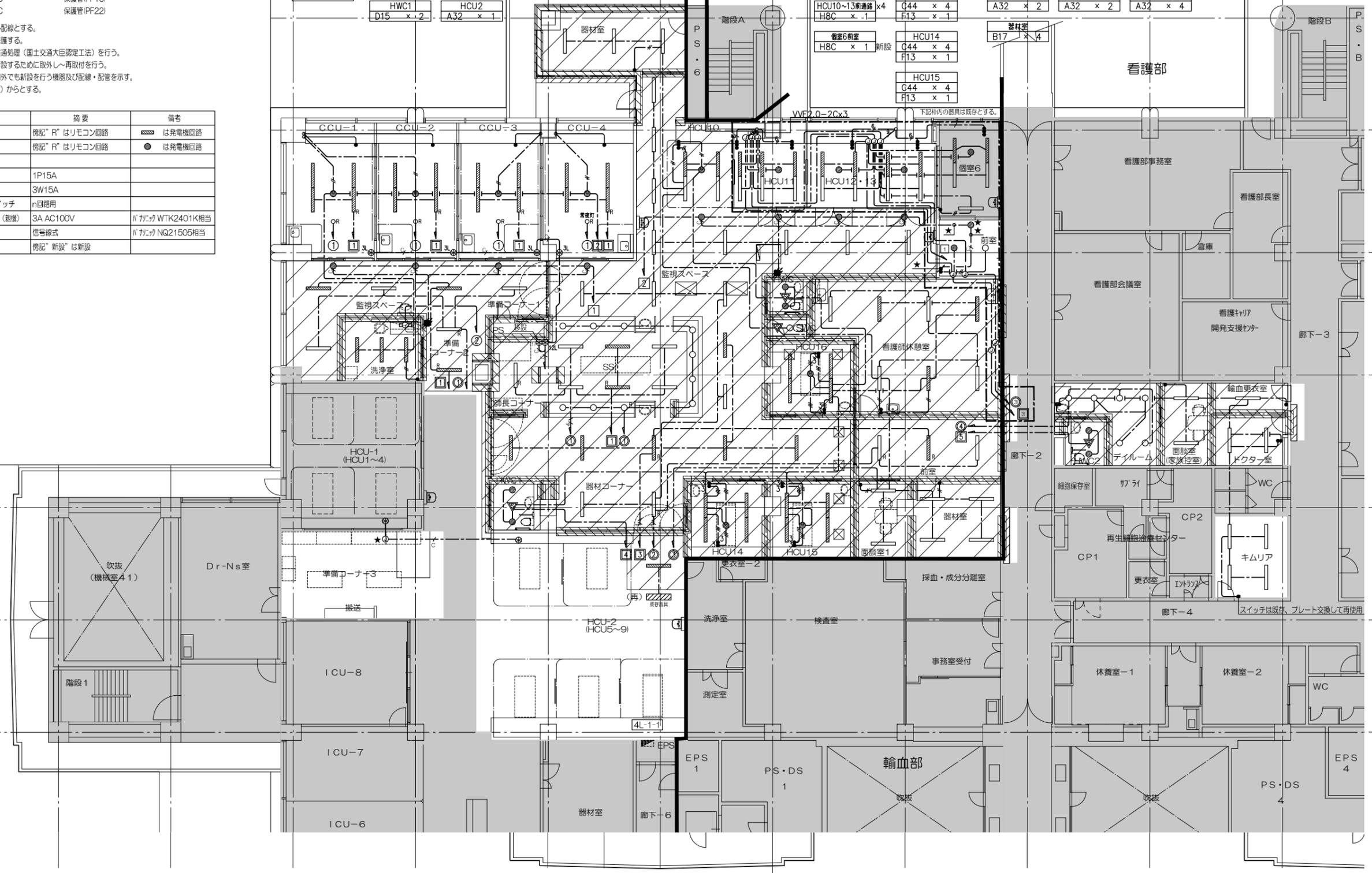
伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 箇中天井・壁新設範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
 - EM-EEF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 - EM-EEF2.0-3C+2C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 - EM-CPEE1.2-1P 保護管 (PF16)
 - EM-EEF2.0-2C 保護管 (PF16)
 - EM-EEF2.0-3C 保護管 (PF22)
 3. 二重天井部はケーブルこしがし配線とする。
 4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法）を行う。
 6. (再)を記したものは配線を新設するために取外し〜再取付を行う。
 7. 箇中★は天井・壁改修範囲外でも新設を行う機器及び配線・配管を示す。
 8. 特記なき配線は4L-1-1（新設）からとする。

凡例

| 記号 | 名称 | 概要 | 備考 |
|----|------------------|--------------|-------------------|
| □ | LEDベースライト | 傍記"R"はリモコン回路 | ■は発電機回路 |
| ○ | LEDダウンライト | 傍記"R"はリモコン回路 | ●は発電機回路 |
| ◇ | LED下灯 | | |
| ● | タンブラスイッチ | 1P15A | |
| ● | タンブラスイッチ | 3W15A | |
| ● | リモコンセレクトスイッチ | n回路用 | |
| ▽ | 熱センサー自動スイッチ (親機) | 3A AC100V | パナソニック WTK2401K相当 |
| ▽ | 誘光スイッチ | 信号線式 | パナソニック NQ21505相当 |
| ◎ | ジャンクションボックス | 傍記"新設"は新設 | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------------------|----------------------------------|----------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------------|-----------------------|------------------|
| CCU1~4 x4 C44 x 4 F13 x 1 G1 x 1 | 監視カメラ準備コーナー A32 x 7 | 監視カメラ器材コーナー A32 x 18 | 器材室 B32 x 3 | HCU10 C44 x 4 F13 x 1 | HWC D15 x 2 | 看護部休憩室 B32 x 7 | ディールーム D15 x 6 | 輸血更衣室 B32 x 1 |
| CCU1~4前通路 x4 H8C x 1 | 洗浄室 B32 x 3 E12 x 1 | SS, 師長コーナー A32 x 7 D7 x 10 | | HCU10横通路 A32 x 3 | SWC D15 x 1 | 前室 A32 x 3 | HWC2 D15 x 2 | ドクター室 B32 x 2 |
| | HWC1 D15 x 2 | HCU2 A32 x 1 | | HCU10~13前通路 x4 H8C x 1 | HCU16 C44 x 4 F13 x 1 | 面談室 A32 x 2 | 面談室 (家族控室) A32 x 2 | キムリア A32 x 4 |
| | | | | 個室6前室 H8C x 1 新設 | HCU14 C44 x 4 F13 x 1 | 器材室 B17 x 4 | | |



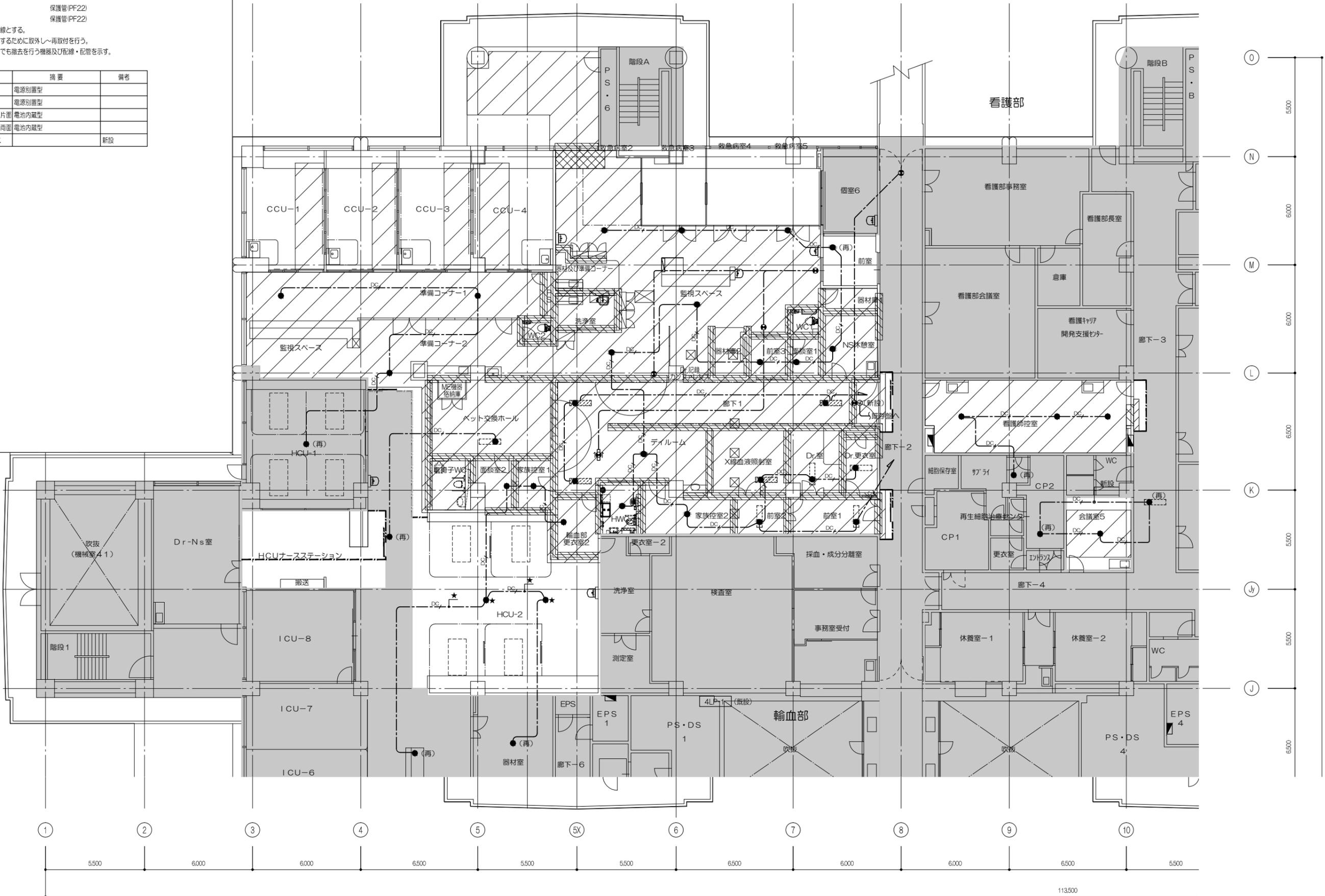
| | | | |
|---|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 電灯設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 17 |
|---|------------------------------|---|------------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 図中解体範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
 〰 〰 EM-EFF20-3C 保護管(PF22)
 〰 〰 EM-FP 20-2C 保護管(PF22)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. (再)を記したものは配線を撤去するために取外し〜再取付を行う。
 5. 図中「★」は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|---------------|----------|----|
| ● | 非常照明 | 電源別置型 | |
| □ | 蛍光灯 (非常照明付) | 電源別置型 | |
| ○ | 避難口誘導灯直付型 | 片面 電池内蔵型 | |
| ○ | 通路誘導灯 天井埋込 両面 | 電池内蔵型 | |
| ○ | ジャンクションボックス | | 新設 |



【凡例】

| | | | |
|---|-----------------------|---|--------|
| ▨ | 壁撤去範囲 | ▨ | 天井撤去範囲 |
| ▨ | 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) | | |
| ▨ | 医療コンソール撤去範囲 | | |
| ▨ | 今回改修範囲外 | | |

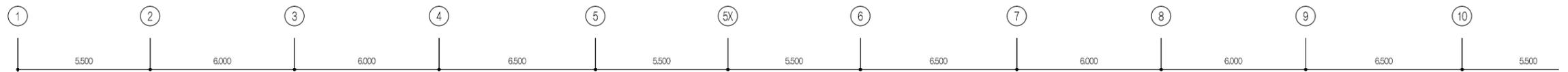
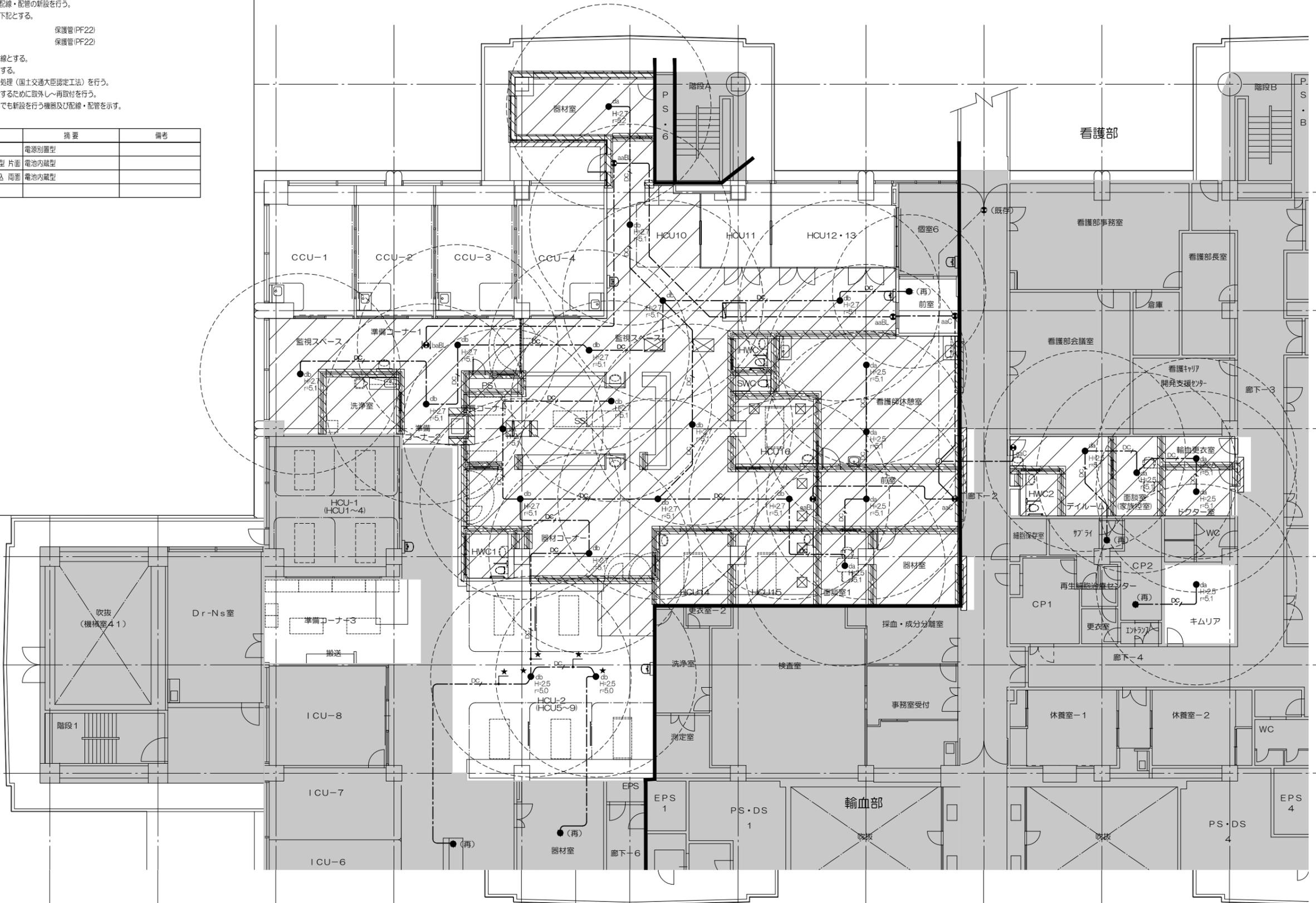
| | | | |
|---|------------------------------|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 裕花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 非常照明・誘導灯設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 18 |
|---|------------------------------|--|------------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 箇中天井・壁新設範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
 〰 EM-EFF2.0-3C 保護管 (PF22)
 〰 EM-FP 2.0-2C 保護管 (PF22)
 3. 二重天井部はケーブルこごし配線とする。
 4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法）を行う。
 6. (再)を記したものは配線を新設するために取外し〜再取付を行う。
 7. 箇中★は天井・壁改修範囲外でも新設を行う機器及び配線・配管を示す。

凡例

| 記号 | 名称 | 概要 | 備考 |
|----|------------------|-------|----|
| ● | LED非常照明 | 電源別置型 | |
| ○ | LED避難口誘導灯 直付型 片面 | 電池内蔵型 | |
| ⊙ | LED通路誘導灯 天井埋込 両面 | 電池内蔵型 | |

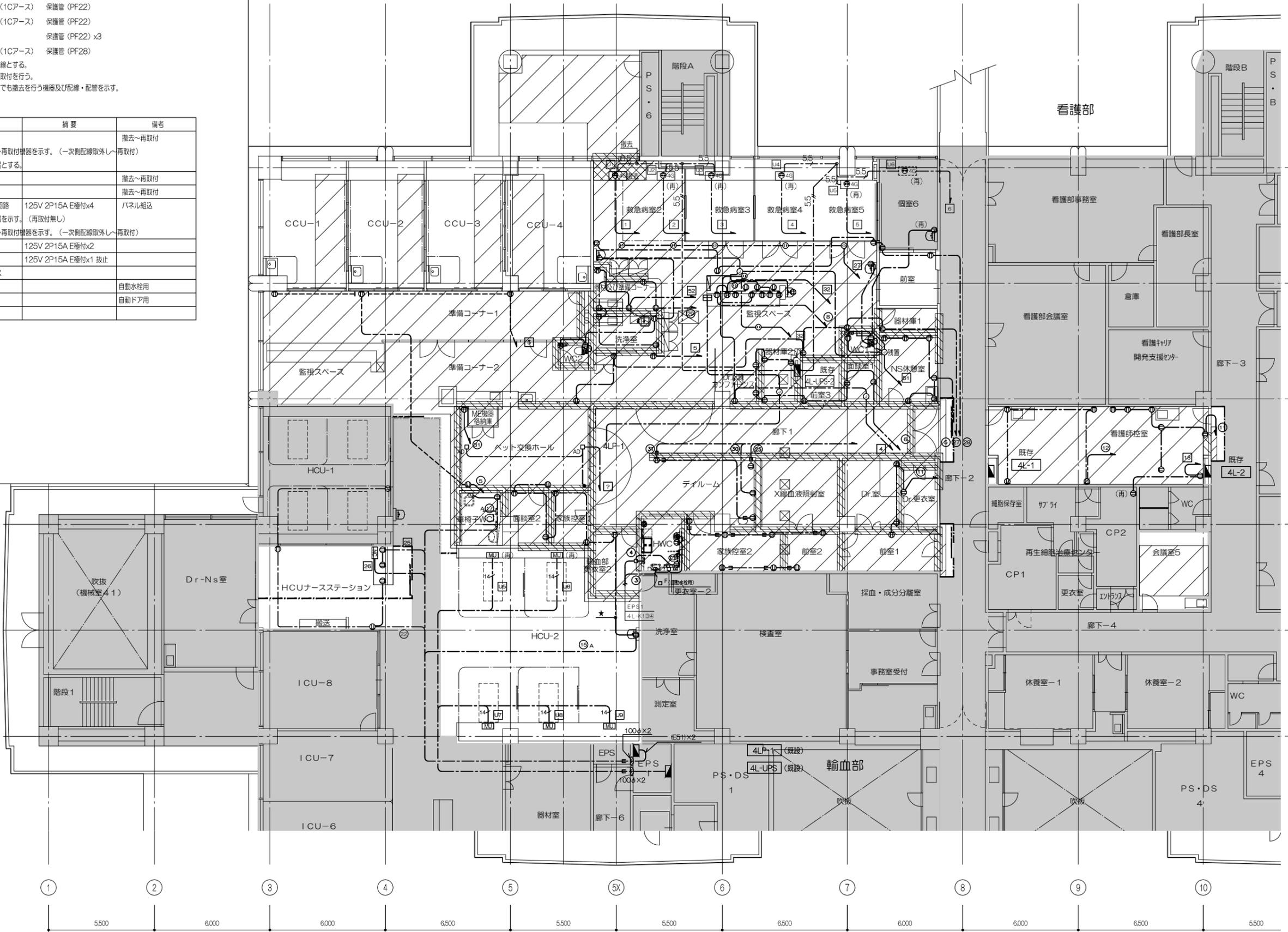


| | | | |
|---|------------------------------|--|---------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事(電気設備工事) 図名 非常照明・誘導灯設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 19 |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |

- 注記
1. 箇中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
 - EM-EEF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 - EM-CE5.5-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 - EM-CE5.5-2Cx3 保護管 (PF22) x3
 - EM-CE 14-3C (1Cアース) 保護管 (PF28)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. (再) を記したものは撤去品の再取付を行う。
 5. 箇中★は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|-----|-------------|-----------------------------|-------|
| ☑ | メディカルユニット | 撤去～再取付 | |
| | 傍記(再) | は撤去～再取付機器を示す。(一次側配線取外し～再取付) | |
| | 傍記なし | は既存機器残置とする。 | |
| ☑ | ナースコール | 撤去～再取付 | |
| ☑ | 医ガス警報盤 | 撤去～再取付 | |
| ☑ | 医コンセント自家発回路 | 125V 2P15A E極付x4 | パネル組込 |
| | 傍記(再) | は撤去～再取付機器を示す。(再取付無し) | |
| | 傍記(再) | は撤去～再取付機器を示す。(一次側配線取外し～再取付) | |
| Ⓜ | 埋込コンセント | 125V 2P15A E極付x2 | |
| Ⓜ | 天井コンセント | 125V 2P15A E極付x1 | 抜止 |
| ○ | ジャンクションボックス | | |
| □F | アウトレットボックス | | 自動水栓用 |
| □AD | アウトレットボックス | | 自動ドア用 |
| ● | 自動ドア用スイッチ | | |



【凡例】

| | | | |
|---|-----------------------|---|--------|
| ▨ | 壁撤去範囲 | ▨ | 天井撤去範囲 |
| ▨ | 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) | | |
| ▨ | 医療コンソール撤去範囲 | | |
| ▨ | 今回改修範囲外 | | |

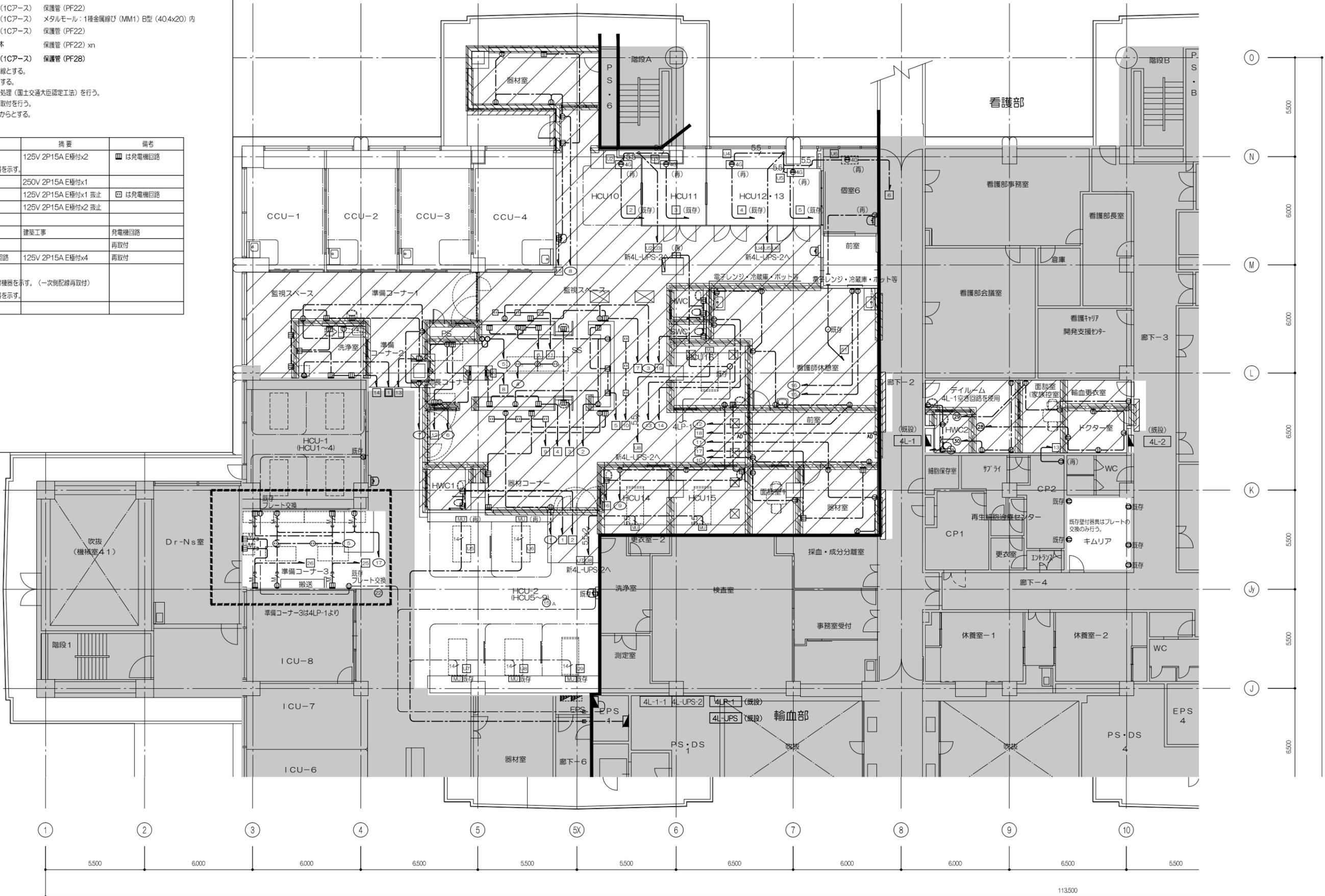
| | | | |
|---|------------------------------|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事(電気設備工事) 図名 コンセント設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 20 |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |

注記

1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
2. 特記なき分電盤二次側配管配線は下記とする。
 EM-EFF2.0-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 EM-EFF2.0-3C (1Cアース) メタルモール: 1種金属線び (MM1) B型 (40.4x20) 内
 EM-CE5.5-3C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 EM-CE5.5-3Cx本 保護管 (PF22) x本
 EM-CE 14-3C (1Cアース) 保護管 (PF28)
3. 二重天井部はケーブルごうし配線とする。
4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
6. (再) を記したものは撤去品の再取付を行う。
7. 特記なき配線は4L-1-1 (新設) からとする。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|--------------|--|----------|
| ① | 埋込コンセント | 125V 2P15A E極付x2 | ■ は発電機回路 |
| ② | 埋込型コンセント | 250V 2P15A E極付x1 | |
| ③ | 天井コンセント | 125V 2P15A E極付x1 抜止 | □ は発電機回路 |
| ④ | リレーコンセント | 125V 2P15A E極付x2 抜止 | |
| ⑤ | インターホン親機 | | |
| ⑥ | 自動ドア電源ボックス | 建築工事 | 発電機回路 |
| ⑦ | 医ガス警報盤 | | 再取付 |
| ⑧ | 医用コンセント自家発回路 | 125V 2P15A E極付x4 | 再取付 |
| ⑨ | メディカルユニット | 特記 (再) は再取付機器を示す。(一次側配線再取付) 特記 (既存) は既存機器を示す。 | |
| ⑩ | ナースコール機器 | | |

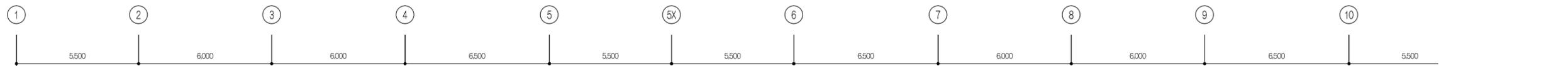
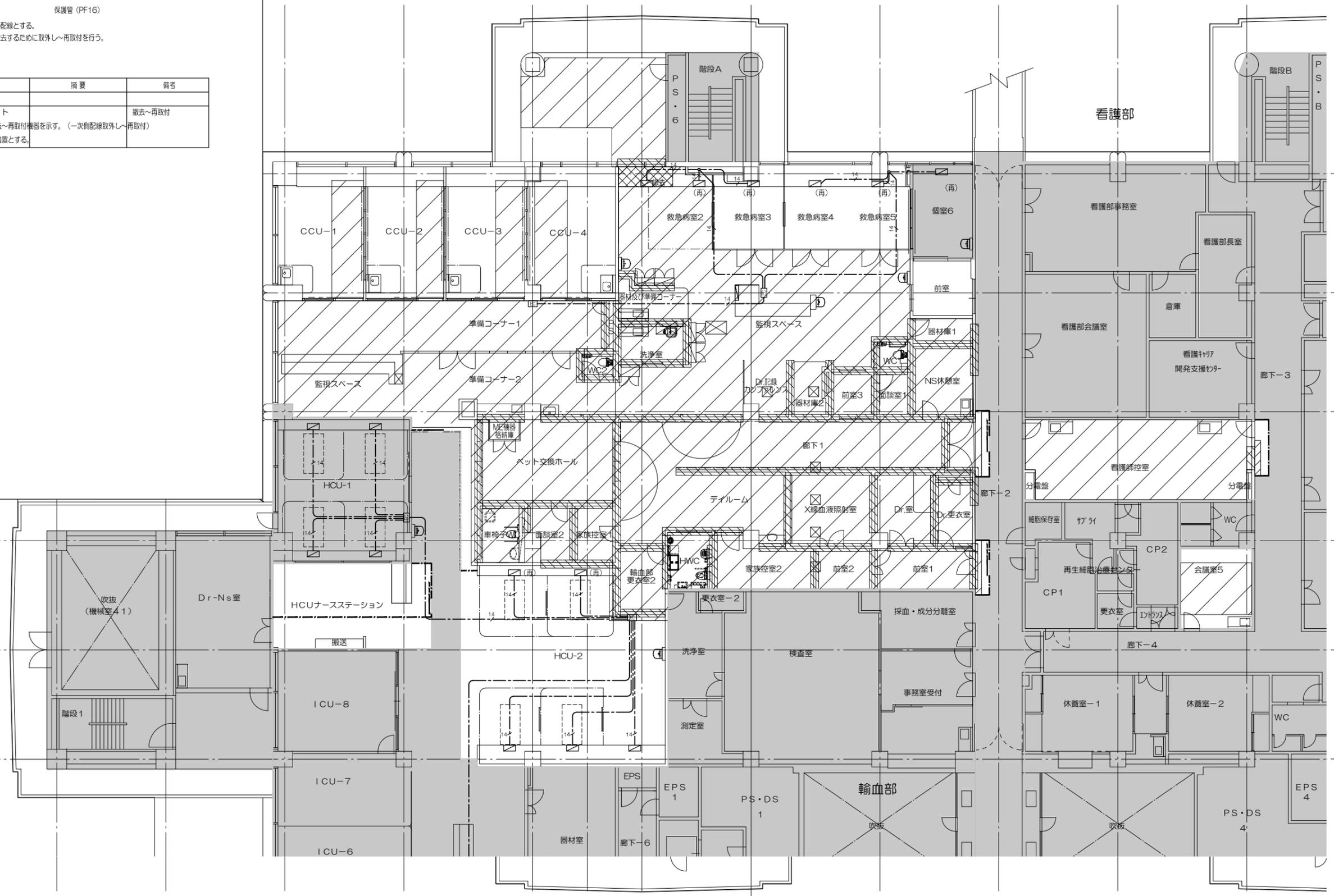


| | | | | | |
|---|------------|--|-----------------------|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 | | 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事 (電気設備工事) 図名 コンセント設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 21 |
| | 伊藤喜三郎建築研究所 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

- 注記
1. 箇中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
 14 EM-IE14sq 保護管 (PF16)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. (再)を記したものは配線を撤去するために取外し〜再取付を行う。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|-----------|------------------------------------|--------|
| ☐ | 接地センター | | |
| ☐ | メディカルユニット | | 撤去〜再取付 |
| | | 傍記“(再)”は撤去〜再取付機器を示す。(一次側配線取外し〜再取付) | |
| | | 傍記なしは既存機器残置とする。 | |



【凡例】

| | | | |
|---|-----------------------|---|-------------|
| ☐ | 壁撤去範囲 | ▨ | 天井撤去範囲 |
| ▨ | 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) | ☒ | 医療コンソール撤去範囲 |
| ☒ | 医療コンソール撤去範囲 | ■ | 今回改修範囲外 |

| | | | |
|---|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 医用接地設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 22 |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |

- 注記
1. 箇中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
 14 EM-HE14sq 保護管 (PF16)
 3. 二重天井部はケーブルこらし配線とする。
 4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 6. (再) を記したものは配線の新設のために取外し〜再取付を行う。

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|-----------|---|--------|
| ☐ | 接地センター | 傍記"既存"は既存機器を示す。 | |
| ☑ | メディカルユニット | 傍記"(再)"は撤去〜再取付機器を示す。(一次側配線取外し〜再取付) 傍記なしは既存機器残置とする。 | 撤去〜再取付 |



【凡例】

| | | | |
|--|-----------------------|--|---------|
| | 壁新設範囲 | | 天井新設範囲 |
| | 床新設範囲 (全新設の場合は仕上表による) | | 今回改修範囲外 |

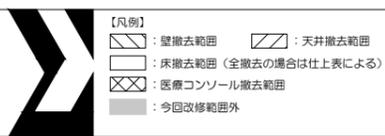
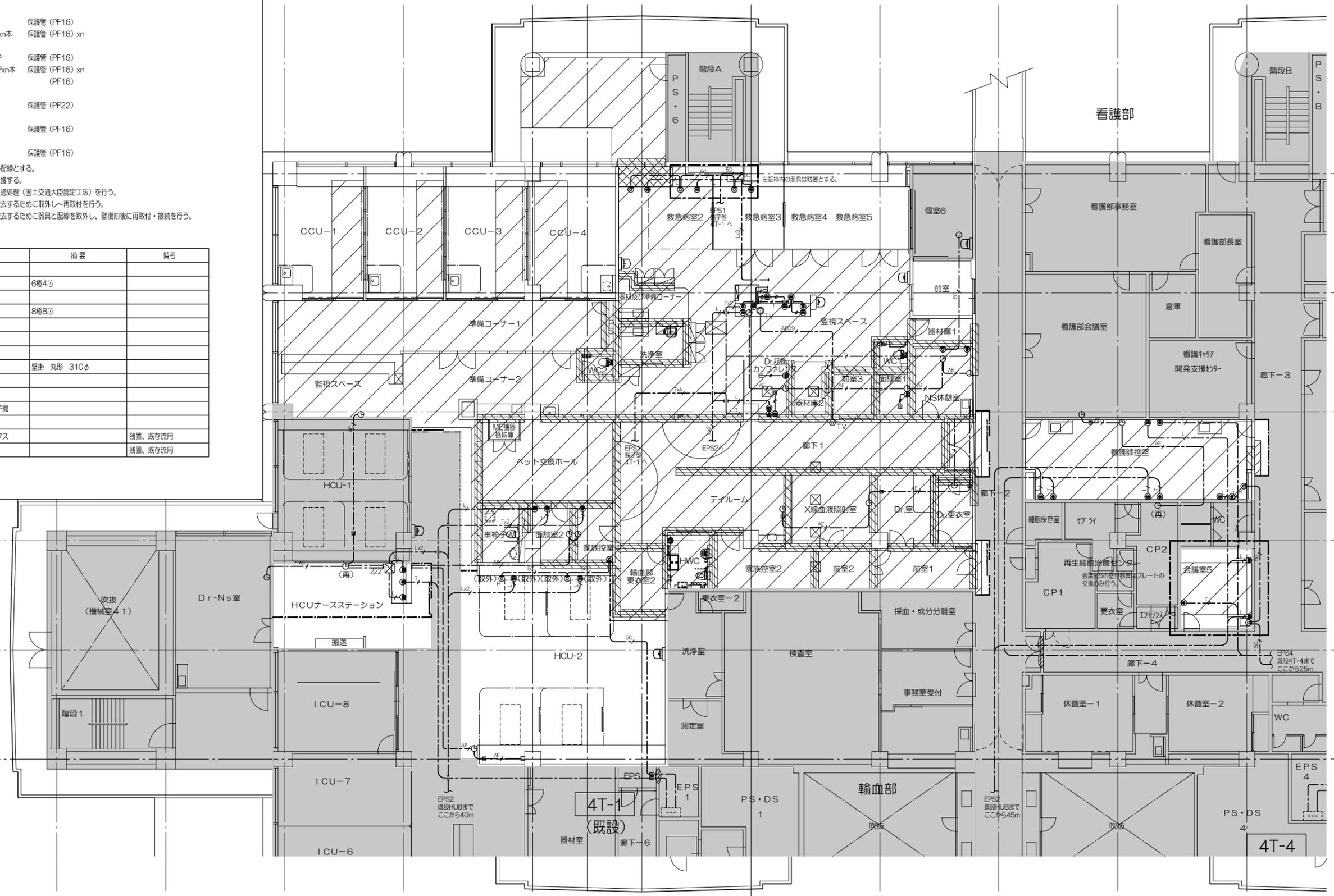
| | | | |
|--|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 医用接地設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 23 |
|--|------------------------------|---|------------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
(電話設備)
EM-ICT0.5-2P 保護管 (PF16)
EM-ICT0.5-2Pxn本 保護管 (PF16) xn
(情報設備)
EM-UTP0.5-4P 保護管 (PF16)
EM-UTP0.5-4Pxn本 保護管 (PF16) xn
空配管 (PF16)
(テレビ共聴設備)
EM-S-5C-FB 保護管 (PF22)
(電気時計設備)
EM-AE1.2-2C 保護管 (PF16)
(インターホン設備)
EM-AE0.9-2C 保護管 (PF16)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. 壁等の立下付部はP F管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 6. (再) を記したものは配線を撤去するために取外し〜再取付を行う。
 7. (取外) を記したものは壁を撤去するために器具と配線を取外し、壁復旧後に再取付・接続を行う。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|---------------------------|------------|---------|
| ● | 壁付電話配線取出口 (電話設備) | 6線4芯 | |
| ● | 壁付LAN配線取出口 (情報設備) | 8線8芯 | |
| ● | 壁付TV並列ユニット (テレビ共聴設備) | | |
| ⊙ | 子時計 (電気時計設備) | 壁掛 丸形 310φ | |
| ⊙ | カラーモニター親機 (インターホン設備) | | |
| ⊙ | カラーカメラ付玄関子機 (インターホン設備) | | |
| ○ | ジャンクションボックス | | 残置、既存流用 |
| ⊗ | フルボックス | | 残置、既存流用 |

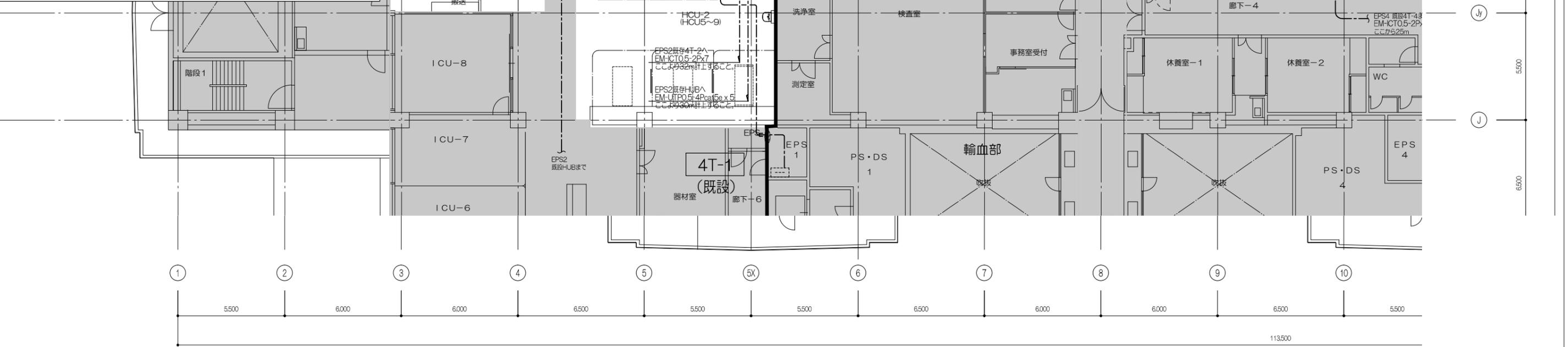
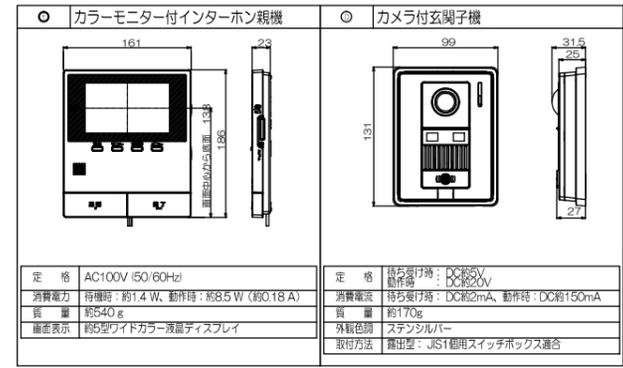


| | | | |
|---|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 弱電設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 24 |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |

- 注記
 1. 箇中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
 (電話設備)
 EM-ICT0.5-2P 保護管 (PF16)
 (情報設備)
 EM-UTP0.5-4P cat5e 保護管 (PF16)
 空配管 (PF16)
 (テレビ共聴設備)
 EM-S-5C-FB 保護管 (PF22)
 (電気時計設備)
 EM-AE1.2-2C 保護管 (PF16)
 (インターホン設備)
 EM-AE1.2-2C 保護管 (PF16)
3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 6. (再) を記したものは撤去品の再取付およびケーブルの再接続を行う。
 凡例

| 記号 | 名称 | 概要 | 備考 |
|----|-------------------------|-------------------------|---------|
| ● | 壁付電話配線取出口 (電話設備) | 6極4芯 | |
| ○ | 壁付LAN配線取出口 (情報設備) | 8極8芯 | 事務用 |
| ◎ | 壁付LAN配線取出口 (テレビ共聴設備) | ブランクチップ×3取付 | カルテ用 |
| ⊙ | 壁付TV直列ユニット (電気時計設備) | 1端子型 | 傍記Rは終端用 |
| ⊕ | 子時計 (インターホン設備) | 壁掛 丸形 310φ | |
| ⊖ | カメラ付玄関子機 | パナソニック VL-ME50K相当 | |
| ⊗ | モニター付親機 | パナソニック VL-V571L-S相当 | |
| ⊘ | ジャンクションボックス | 傍記"新設"は新設器具、無記は既存器具を示す。 | |

インターホン設備機器姿図 (機器姿図・寸法は参考とする)

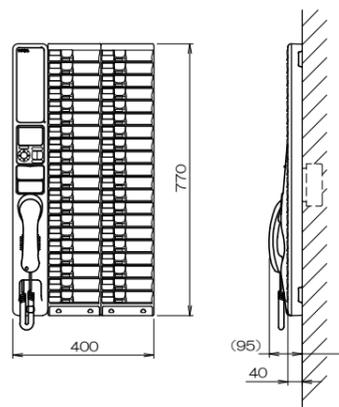


| | | | |
|--|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 裕花 担当 原山 彩璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 弱電設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 25 |
|--|------------------------------|---|------------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

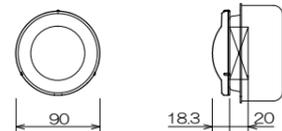
注) 機器姿図・寸法は参考とする。

④ 40L ナースコールボード形親機 40局



| | |
|--------------|--|
| 形状 | 壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用塗代付) |
| 材質 | 樹脂、鋼板製 |
| 質量 | 約5.0kg |
| 液晶表示部 | 3.5インチ TFTカラー液晶 |
| 呼出表示 | 個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示 |
| 履歴表示 | 100件 |
| 情報灯 | センサー類の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅 ※手動設定 または専用子機接続時には自動点灯 |
| 呼出音 | 電子メロディー (16種) 又はチャイム音 (3種) / トレモロ音 (3種) / シグナル音 (8種) |
| 一斉放送 | 全一斉と選局一斉 (選局外一斉放送可)、チーム一斉 |
| ハンディナースコール設定 | 担当設定、チーム設定 (最大8チーム)、転送設定、アラーム設定 |
| 備考 | セキュリティ機能、プライベートトーク機能 個別音量調整機能、夜間自動音量調整機能 |
| 電源 | AC・GC100V 50/60Hz |
| 消費電力 | 最大12W (待機時3.5W) |
| オプション | 受話器落下防止ストッパー、受話器衝突音防止センサー スマイルミラー、マグネット対応プレート |

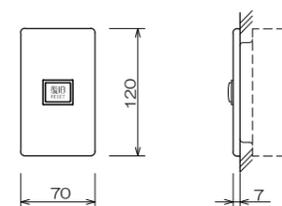
◎ 代表廊下灯 (丸形)



| | |
|-----|------------------------------------|
| 形状 | 壁埋込形 (JIS中形四角アウトレットボックス浅形中形取付カバー付) |
| 材質 | レンズ: ポリカーボネート |
| 色調 | ベース: PC+AES樹脂 |
| | レンズ: 乳白半透明 |
| | ベース: ナチュラルホワイト |
| 表示灯 | LED (オレンジ・赤・緑), 15V |

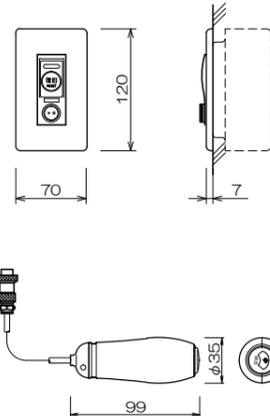
● 復旧ボタン

BR-303ZAU



| | |
|-------|---------------------------|
| 形状 | 壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付) |
| プレート | プレート: 樹脂プレート |
| 復旧ボタン | ノンロック式 |

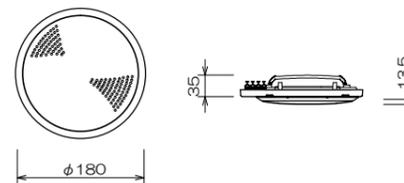
◎ T コンセント+握り押ボタン



| | |
|-------|---------------------------|
| 形状 | 壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付) |
| プレート | 別塗 |
| コンセント | 14型2P |
| 復旧ボタン | ノンロック式 |
| 呼出確認灯 | LED (赤) |

| | |
|--------|-------------------|
| 材質 | 抗菌ABS樹脂 |
| 呼出押ボタン | ノンロック式 |
| 備考 | コード3m (14型2Pプラグ付) |

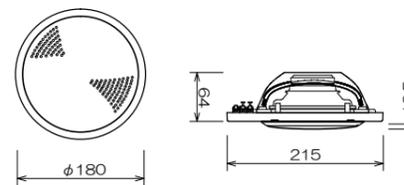
◎ 天井埋込マイク子機



| | |
|-------|--------------------|
| 形状 | 天井埋込形 (スプリングキャッチ式) |
| 材質 | ABS樹脂 |
| マイク | コンデンサマイク |
| 天井開口穴 | φ150 |

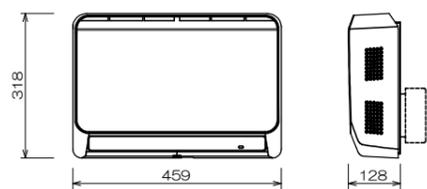
◎ 天井埋込スピーカ子機

BS-331Z-BS-300P



| | |
|-------|------------|
| 形状 | 天井取付形 |
| 材質 | ABS樹脂 |
| 取付方法 | スプリングキャッチ式 |
| スピーカ | 120mm, 8Ω |
| 天井開口穴 | φ150 |

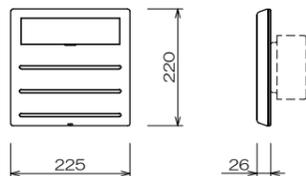
④ ナースコール制御機



| | |
|-----------------|--------------------------|
| 形状 | 壁掛形 |
| 親機制御台数 | 最大8台 (バラ制御) |
| 通話路数 | 5通話路 (同室同時通話可能) |
| I/Oユニット・個別廊下灯接続 | 最大25台 |
| 電源・消費電力 | AC・GC100V 50/60Hz・最大230W |
| 備考 | PBX連動 |

□ 4L I/Oユニット (4回線, 3色)

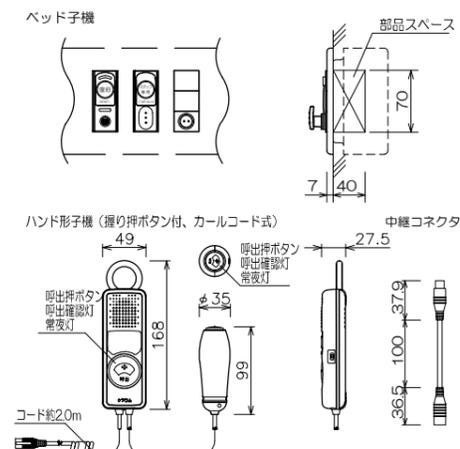
□ I/Oユニット (1回線, 3色)



| | |
|----|--------------------------|
| 形状 | 壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付) |
| 材質 | ABS樹脂 (一部鋼板製) |
| 備考 | |

◎ ハンド形子機コンセント+ハンド形子機

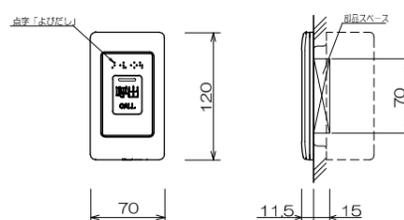
BF-124WZU(特)+BA-611WZ-C-PZ-401-1



| | |
|------------|-----------------------------|
| 形状 | 壁埋込形 |
| コンセント | WELL用コンセント6P, 14型2Pメタルコンセント |
| 復旧・緊急呼出ボタン | ノンロック式 A接点 |
| 呼出・緊急呼出確認灯 | LED (オレンジ) |
| 備考 | 断線防止コネクタ, 脱着警報入切設定可能 |

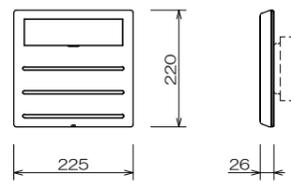
| | |
|--------|----------------------|
| 形状 | ハンド形 |
| 材質 | 抗菌ABS樹脂 |
| スピーカ | 8Ω |
| マイク | コンデンサ形 |
| 呼出押ボタン | ノンロック式 |
| 呼出確認灯 | LED (オレンジ), 常夜灯機能付 |
| 備考 | 6Pプラグ付コード2m, 握り押ボタン付 |

◎ 呼出用押ボタン



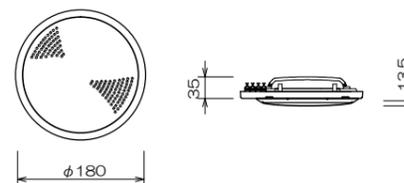
| | |
|-------|---------------------------|
| 形状 | 壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付) |
| プレート | 抗菌樹脂 |
| 確認灯 | LED (赤) |
| 呼出ボタン | ノンロック式 |
| 点字 | よびだし |
| 備考 | JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合 |

□ I/Oユニット (マイク・スピーカ用)



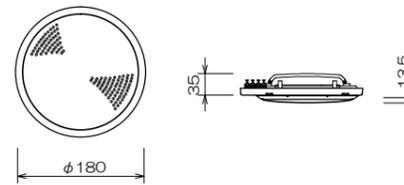
| | |
|----|--------------------------|
| 形状 | 壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付) |
| 材質 | ABS樹脂 (一部鋼板製) |
| 備考 | 1回線1廊下灯用 |

◎ A 天井埋込マイク子機 (R型)



| | |
|-------|--------------------|
| 形状 | 天井埋込形 (スプリングキャッチ式) |
| 材質 | ABS樹脂 |
| マイク | コンデンサマイク |
| 天井開口穴 | φ150 |

◎ A 天井埋込スピーカ子機 (R型)



| | |
|-------|--------------------|
| 形状 | 天井埋込形 (スプリングキャッチ式) |
| 材質 | ABS樹脂 |
| スピーカ | 120mm, 10k/3.3kΩ |
| 天井開口穴 | φ150 |

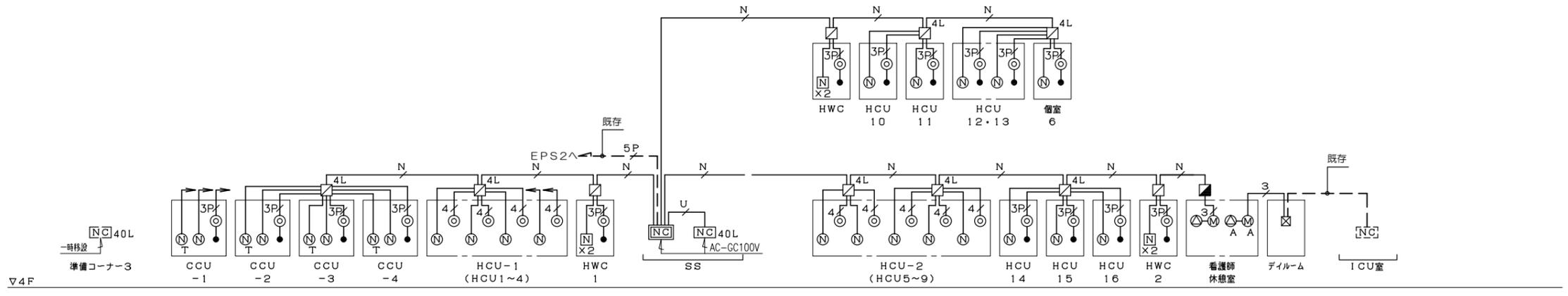


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士
登録番号 第1504号

設計者
担当
江里口 綾花
担当
原山 紗璃

件名 横浜市立大学附属病院重症病床改修工事 (電気設備工事)
図名 ナースコール設備 機器姿図
編尺 (A1)-(A3) 日付 2023/06/30 (令和5年)
Job-No. 22060
電気
26

伊藤喜三郎建築研究所



ナースコール設備 系統図

| 記号 | 名称 | 備考 |
|----|----------------------|----|
| | ナースコールボード形親機 40局 | |
| | ナースコール制御機 | |
| | I/Oユニット (4回線, 3色) | |
| | I/Oユニット (1回線, 3色) | |
| | I/Oユニット (マイク・スピーカー用) | |
| | 代表廊下灯 (丸形) | |
| | 復旧ボタン | |
| | ハンド形子機コンセント+ハンド形子機 | |
| | コンセント+握り押ボタン | |
| | 呼出用押ボタン (引きひも付) | |
| | 天井埋込マイク子機 | |
| | 天井埋込スピーカー子機 | |
| | 天井埋込マイク子機 (R型) | |
| | 天井埋込スピーカー子機 (R型) | |

- (注記1) 特記なき配管配線は下記とする。
- EM-AE09-2C (PF16)
 - EM-AE09-4C (PF16)
 - EM-AE09-3P (PF16)
 - FCPEE09-3P (PF22)
 - EM-UTP0.5-4P (CAT5e) (PF22)
- (注記2) 二重天井内はケーブルころがし配線とする。
- (注記3) "既存" と記載がある場合は既存ケーブルを示す。

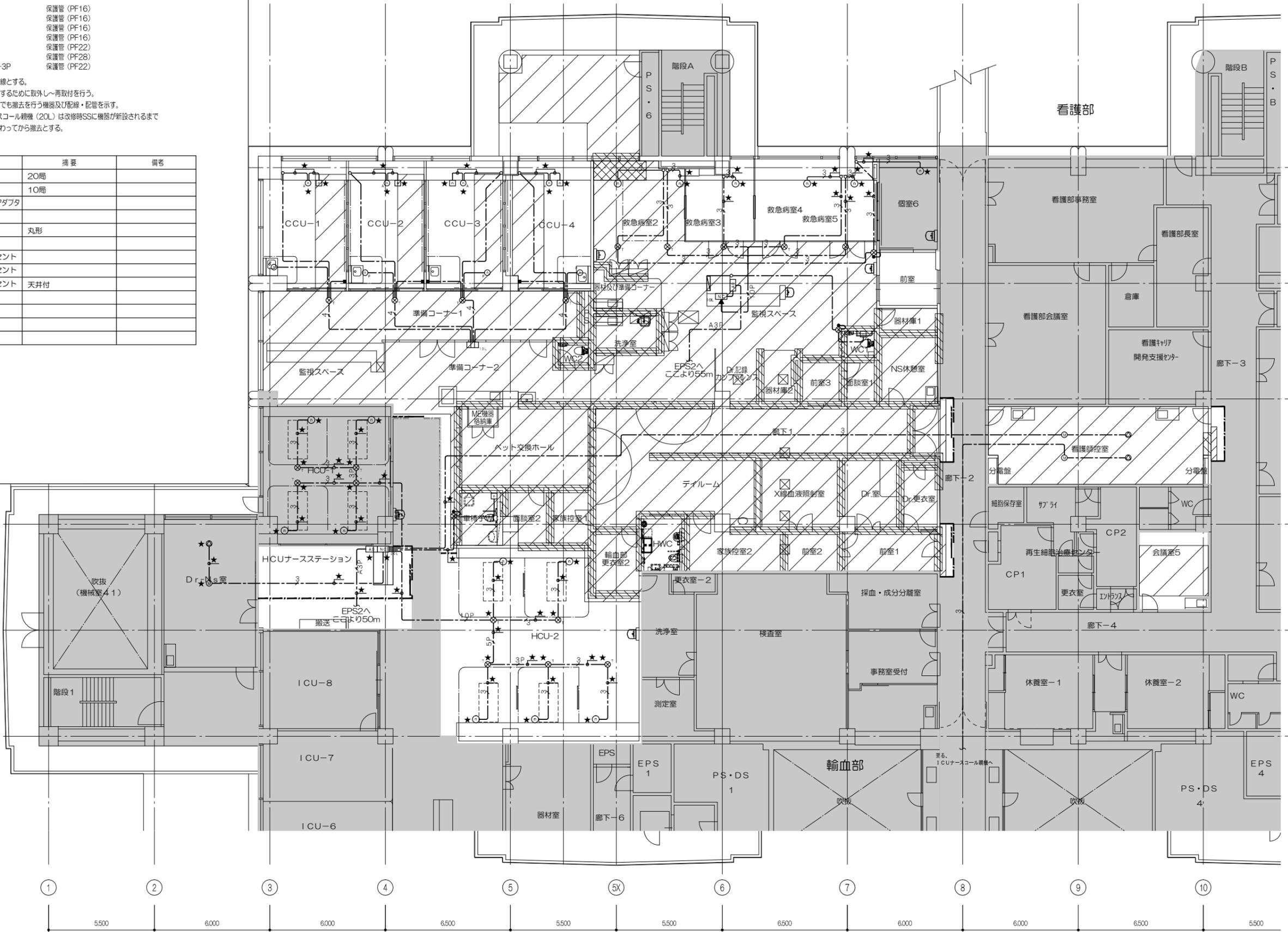


注記

1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
2. 特記なき配管配線は下記とする。
 EM-AE09-2C 保護管 (PF16)
 EM-AE09-3C 保護管 (PF16)
 EM-AE09-4C 保護管 (PF16)
 EM-AE09-3P 保護管 (PF16)
 EM-AE09-5P 保護管 (PF22)
 EM-AE09-10P 保護管 (PF28)
 EM-CPEE-S0.65-3P 保護管 (PF22)
3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
4. (再)を記したものは配線を撤去するために取外し〜再取付を行う。
5. 図中★は天井・壁改修範囲外でも撤去を行う機器及び配線・配管を示す。
6. HCUナースステーションのナースコール親機(20L)は改修時SSに機器が新設されるまで一時移設して仮使用し、切替が終わってから撤去とする。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|------|---------------|-----|----|
| □20L | ナースコール親機 | 20局 | |
| □10L | ナースコール親機 | 10局 | |
| □ | ナンバーディスプレイダブタ | | |
| ⊗ | 代表廊下灯 | | |
| ⊕ | 代表廊下灯 | 丸形 | |
| ■ | 復旧ボタン | | |
| ○ | ハンド形子機コンセント | | |
| ○A | 握り押しボタンコンセント | | |
| ○P | 握り押しボタンコンセント | 天井付 | |
| □ | 呼出押しボタン | | |
| ○ | 天井マイク子機 | | |
| ○ | 天井スピーカ子機 | | |



【凡例】

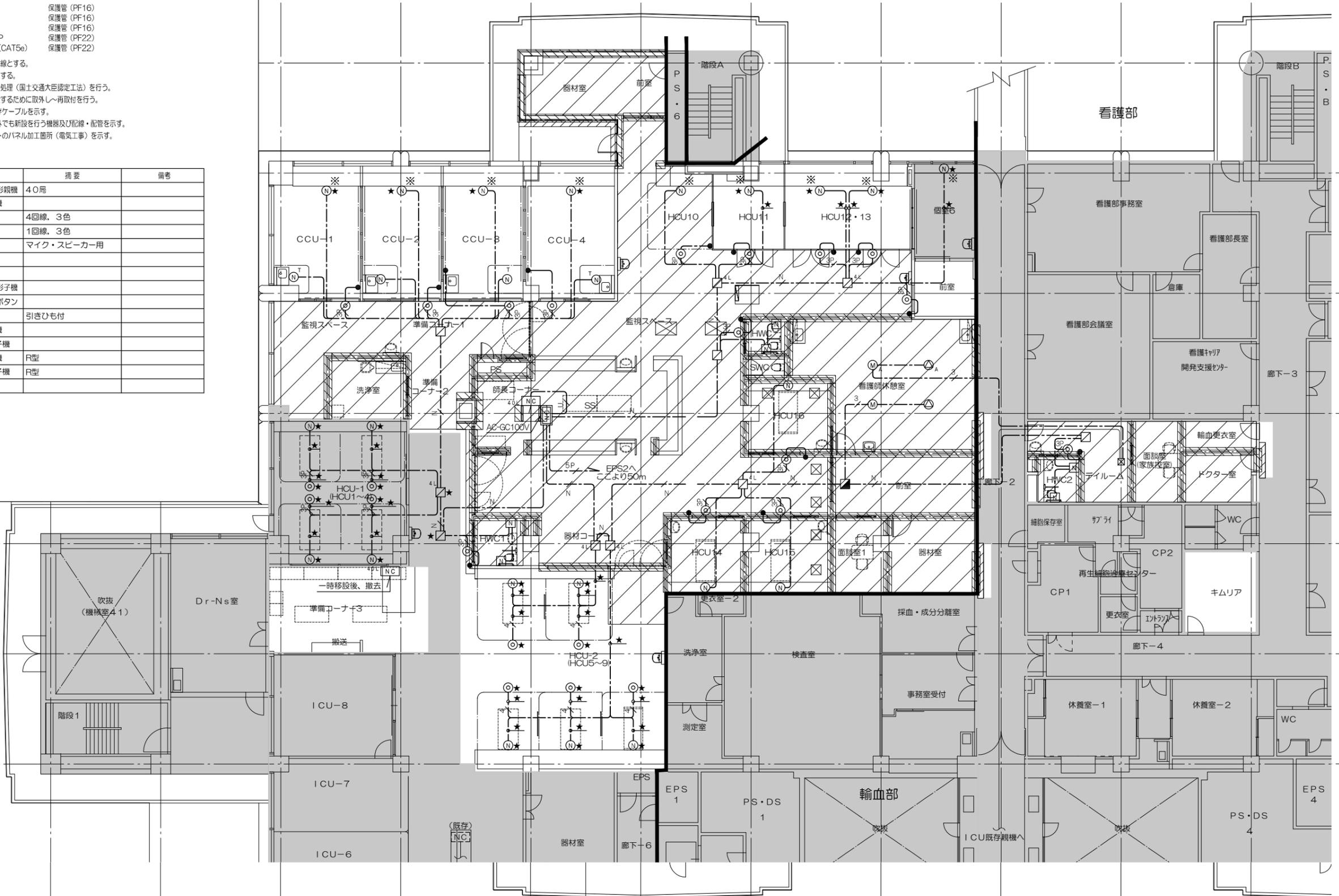
| | | | |
|---|-------------------------|---|----------|
| ▨ | : 壁撤去範囲 | ▨ | : 天井撤去範囲 |
| ▨ | : 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) | | |
| ▨ | : 医療コンソール撤去範囲 | | |
| ■ | : 今回改修範囲外 | | |

| | | | |
|--|------------------------------|--|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士登録番号 第1504号 | 設計者 担当 里江口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事(電気設備工事) 図名 ナースコール設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 28 |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |

- 注記
1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
 - EM-AE09-2C 保護管 (PF16)
 - EM-AE09-4C 保護管 (PF16)
 - EM-AE09-3P 保護管 (PF16)
 - EM-FOPEE09-3P 保護管 (PF22)
 - EM-UTPO5-4P (CAT5e) 保護管 (PF22)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. 壁等の立下げ部はPF管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 6. (雨) を記したものは配線を新設するために取外し〜再取付を行う。
 7. "既存" と記載がある場合は既存ケーブルを示す。
 8. 図中 "★" は天井・壁改修範囲外でも新設を行う機器及び配線・配管を示す。
 9. 図中 "※" はコンソールユニットのパネル加工箇所 (電気工事) を示す。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|-------|--------------|------------|----|
| NC40L | ナースコールボード形親機 | 40局 | |
| NC | ナースコール制御機 | | |
| 4L | I/Oユニット | 4回線, 3色 | |
| 1L | I/Oユニット | 1回線, 3色 | |
| 1L | I/Oユニット | マイク・スピーカー用 | |
| ◎ | 代表廊下灯 (丸形) | | |
| ● | 復旧ボタン | | |
| ○ | コンセント+ハンド形子機 | | |
| ○ | コンセント+押しボタン | | |
| ○ | 呼出用ボタン | 引きひも付 | |
| ○ | 天井埋込マイク子機 | | |
| ○ | 天井埋込スピーカー子機 | | |
| ○ | 天井埋込マイク子機 | R型 | |
| ○ | 天井埋込スピーカー子機 | R型 | |



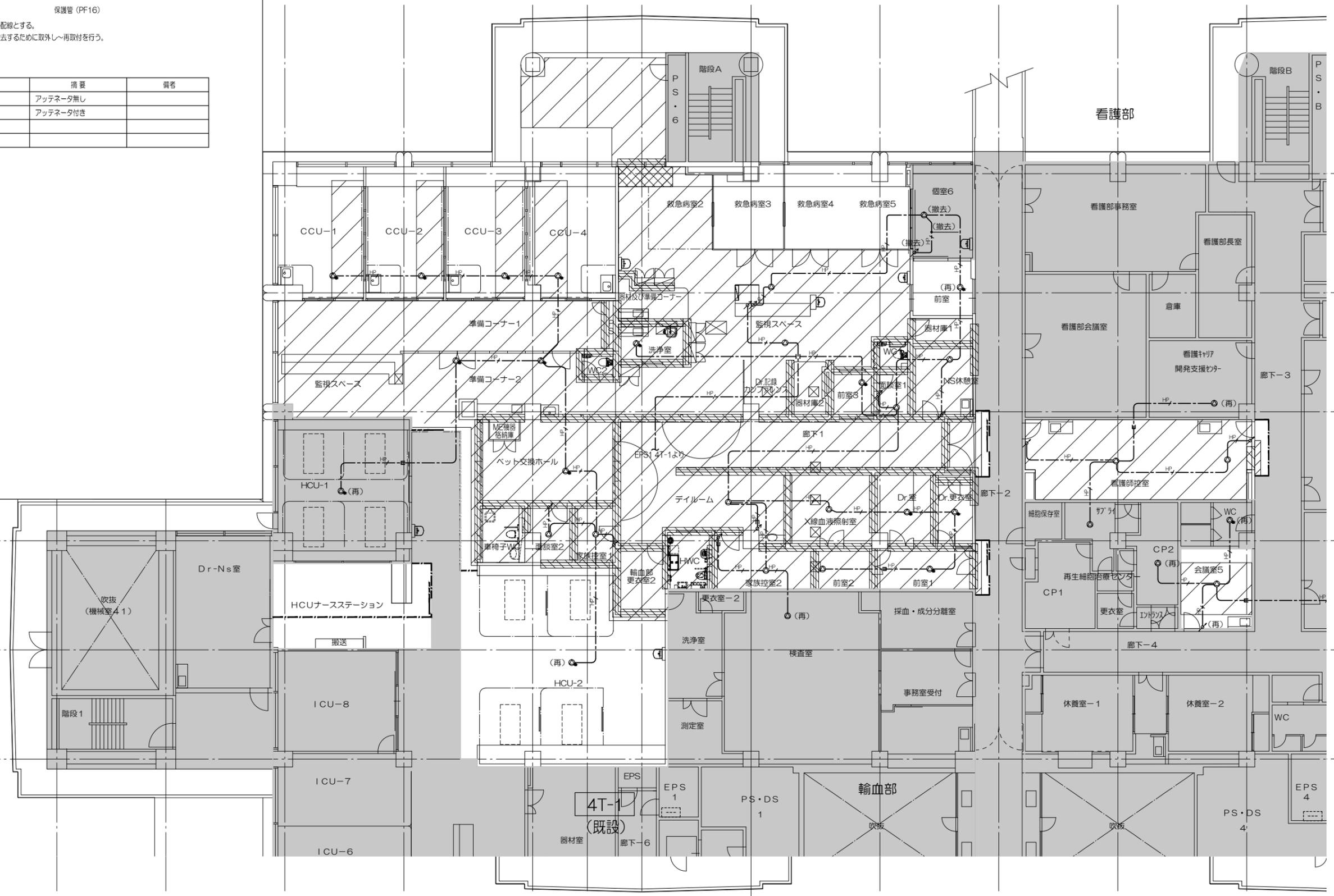
| | | | |
|--|------------------------------|---|---------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 彩璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病棟改修工事 (電気設備工事) 図名 ナースコール設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 29 |
|--|------------------------------|---|---------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 図中改修範囲の器具及び配線・配管の撤去を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
HP EM-HP1.2-3C 保護管 (PF16)
 3. 二重天井部はケーブルごし配線とする。
 4. (再)を記したものは配線を撤去するために取外しへ再取付を行う。

凡例

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|-----------|----------|----|
| ● | 天井埋込スピーカー | アッテネータ無し | |
| ○ | 天井埋込スピーカー | アッテネータ付き | |
| ▲ | アッテネータ | | |



【凡例】

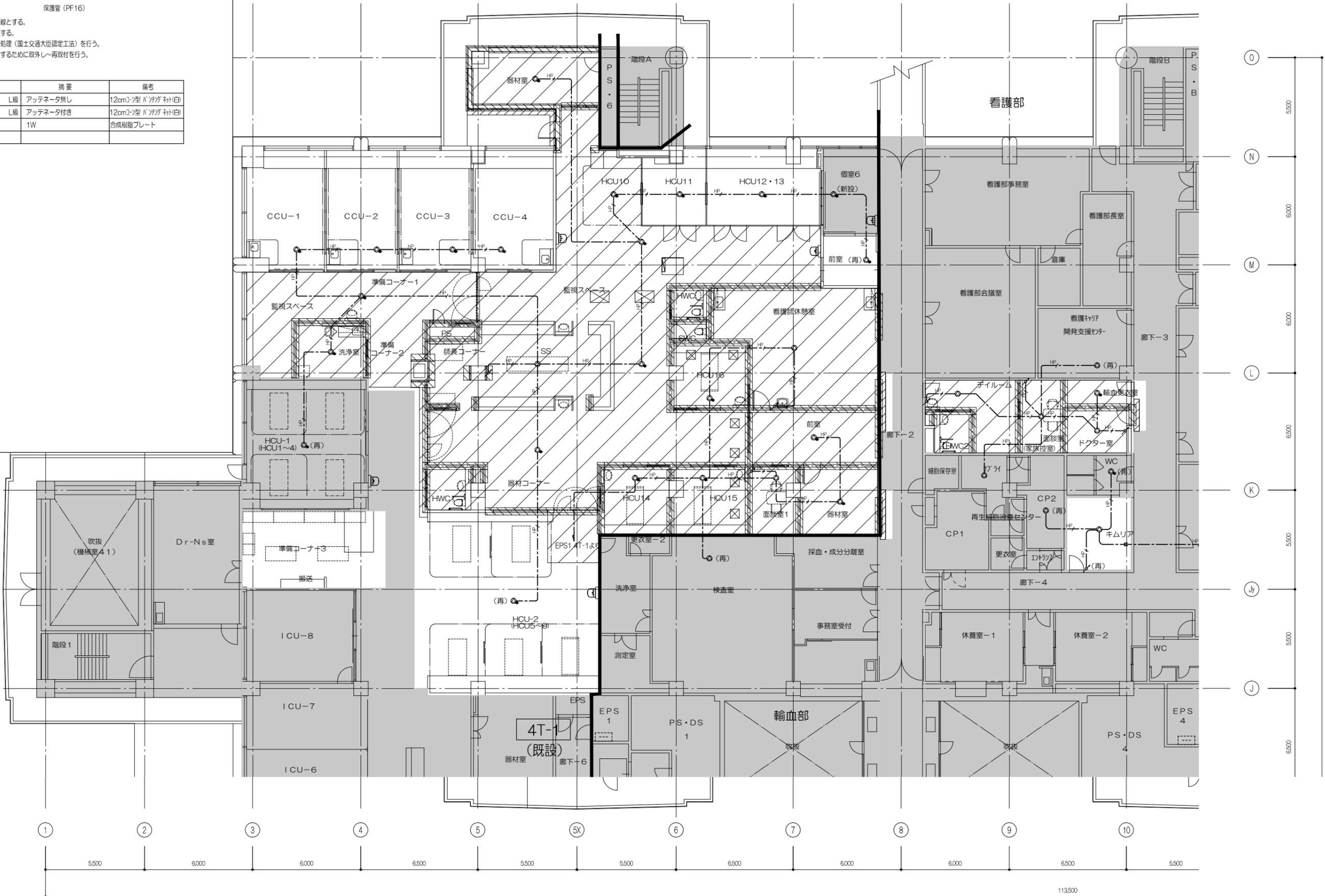
| | | | |
|--|-----------------------|--|--------|
| | 壁撤去範囲 | | 天井撤去範囲 |
| | 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) | | |
| | 医療コンソール撤去範囲 | | |
| | 今回改修範囲外 | | |

| | | | |
|--|------------------------------|--|---------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事(電気設備工事) 図名 非常放送設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 30 |
|--|------------------------------|--|---------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

- 注記
1. 箇中改修範囲の器具及び配線・配管の新設を行う。
 2. 特記なき配管配線は下記とする。
HP EM-HP12-3C 保護管 (PF16)
 3. 二重天井部はケーブルこしがし配線とする。
 4. 壁等の立上げ部はPF管にて保護する。
 5. 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
 6. (再) を記したものは配線を新設するために取外し〜再取付を行う。

| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
|----|-----------|----|---------------------------------|
| ● | 天井埋込スピーカー | L級 | アッテネータ無し 12cm3-型 R'ソフダ 柵付(白) |
| ○ | 天井埋込スピーカー | L級 | アッテネータ付き 12cm3-型 R'ソフダ 柵付(白) |
| △ | アッテネータ | 1W | 合成樹脂プレート |



【凡例】

| | | | |
|--|------------------------|--|---------|
| | ：壁新設範囲 | | ：天井新設範囲 |
| | ：床新設範囲 (全新設の場合は仕上表による) | | |
| | ：今回改修範囲外 | | |

| | | | |
|---|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) 図名 非常放送設備4F改修平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 31 |
|---|------------------------------|---|------------------------------|

伊藤喜三郎建築研究所

凡例

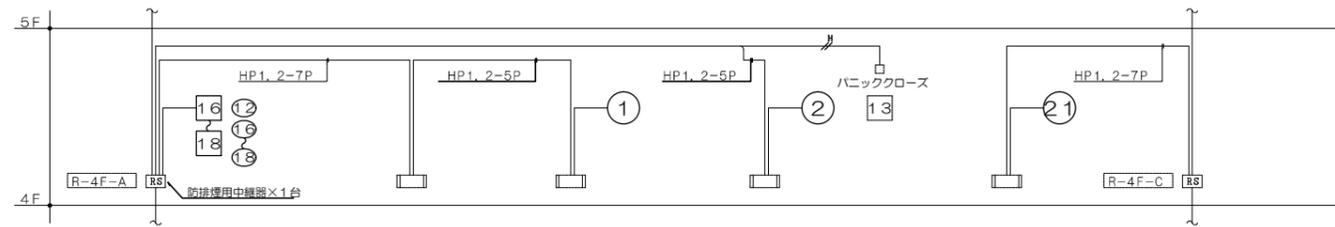
| 記号 | 名称 | 記 | 事 |
|----|-------------|------------|-----------------|
| RS | 中継器盤 | 既設 | 端子付 |
| □ | 機器収容箱 | 既設 | 補助散水栓箱組込型 |
| ☒ | 光電式スポット型感知器 | 2種 | |
| Ⓜ | 定温式スポット型感知器 | 特種 60℃ | 防水型 |
| Ⓜ | 専用終端器 | | |
| Ⓜ | 自動閉鎖装置 | 防火戸閉鎖用 | ラッチ式 DC24V 0.1A |
| Ⓜ | 光電式スポット型感知器 | 3種 | |
| — | 配管配線 | 露出 | |
| — | 配管配線 | ケーブル線 | |
| □ | ジョイントボックス | | |
| — | 警戒区域境界線 | | |
| Ⓜ | 警戒区域番号 | | No. 1, 2, 21 |
| Ⓜ | 運動回路番号 | 防排煙運動用感知器用 | No. 12, 16~18 |
| Ⓜ | 制御回路番号 | 防火戸用 | No. 13, 16~18 |

特記

- 本工事は既存改修に伴う設備工事とし、工事概要は下記の通り。
 - 本工事の全回線は既設総合操作盤に収容接続する。
 - 既設中継器盤 (R-4F-A) に防排煙用中継器 1 台を追加する。
 - 既設総合操作盤のデータ変更費及び画面変更費を見込む。
 - 改修部分の感知器及び配線は撤去し、新設する。
 - 図中細線は既設のままとし太線は本工事とする。
 - 図中 a 付きの配線は事前工事にて敷設する配線とする。
 - 撤去図中×印の機器は撤去とし、撤去費は本工事を含むものとする。
- 今回工事で既設総合操作盤に追加する回線の内訳は下記の通り。
 - 火災受信盤

| 内容 | 回線 | アドレス |
|-----|----|------|
| 防火戸 | 2L | 1AD |
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。

| | |
|--------------|-------------------|
| EM-AE 0.9-2C | EM-AE 0.9-2C (19) |
| EM-AE 0.9-4C | EM-AE 0.9-4C (19) |
| EM-HP 1.2-2C | EM-HP 1.2-2C (19) |
| EM-HP 1.2-3C | EM-HP 1.2-3C (19) |

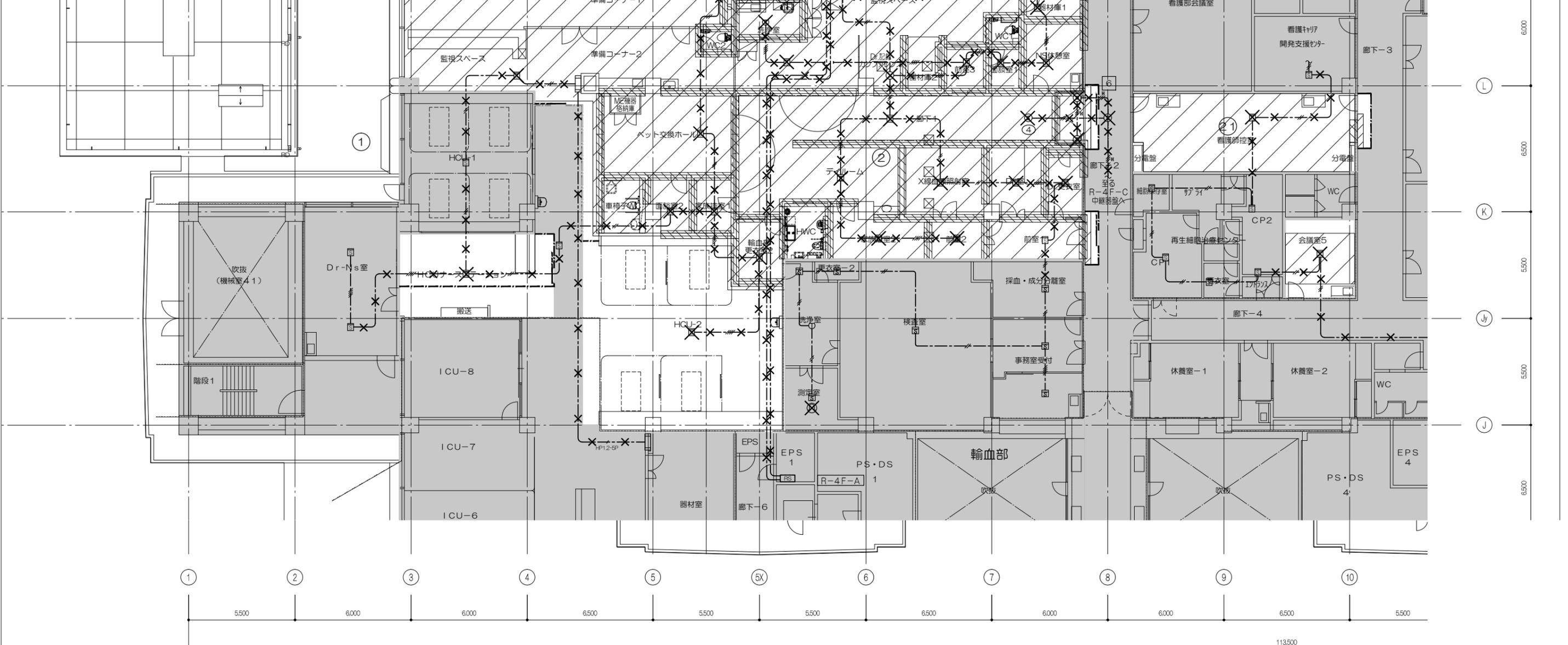


設備幹線系統図



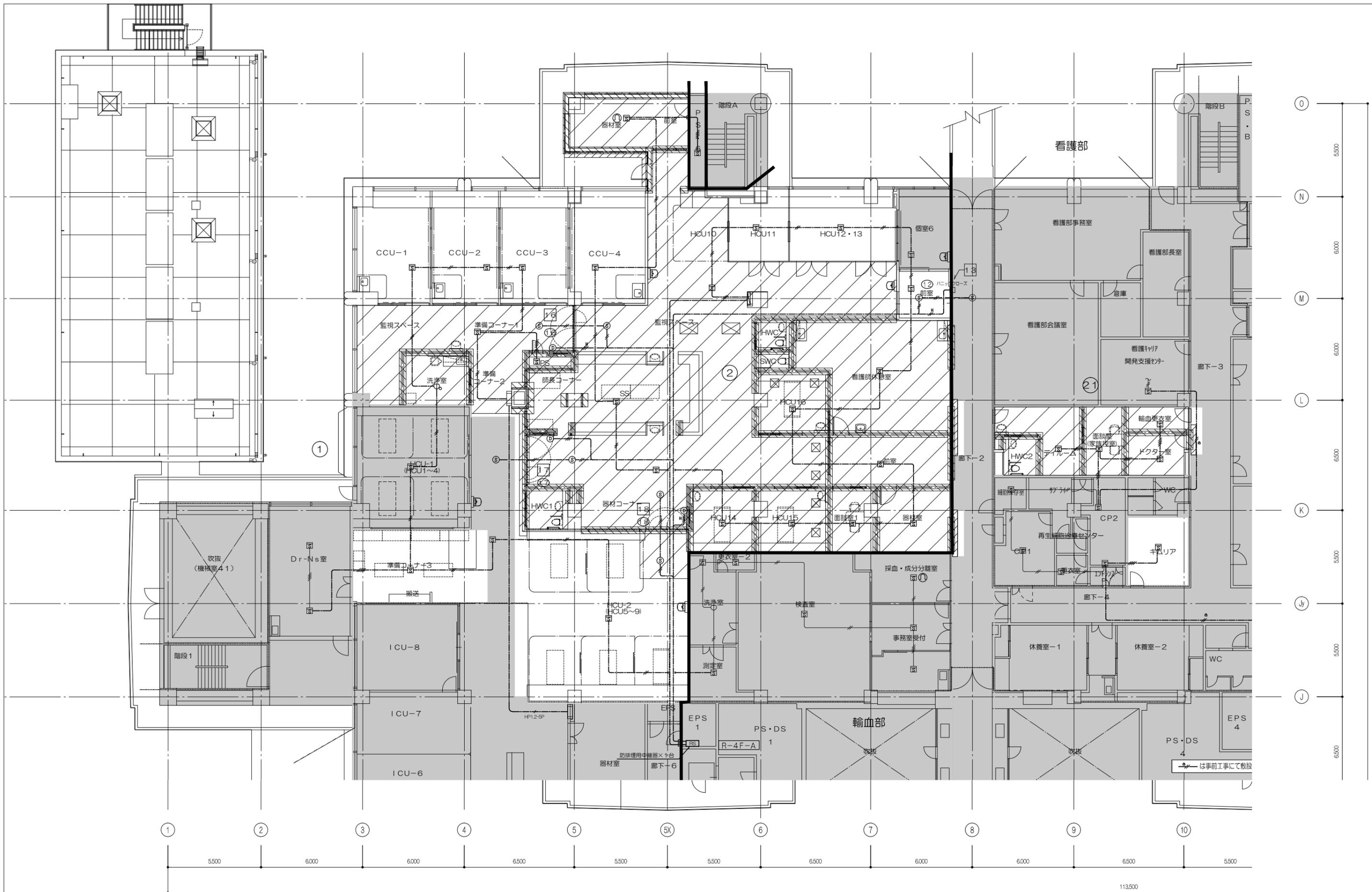
| 記号 | 名称 | 記 | 事 |
|-----|-------------|------------------------|---|
| RB | 中継器盤 | 端子付 | |
| □ | 機器収容箱 | 補助散水栓箱組込型 | |
| Ⓜ | 光電式スポット型感知器 | 2種 | |
| Ⓜ | 光電式スポット型感知器 | 2信号 2種、3種 | |
| Ⓜ | 差動式スポット型感知器 | 2種 | |
| Ⓜ | 定温式スポット型感知器 | 1種 70℃ 防水型 | |
| Ⓜ | 専用終端器 | | |
| Ⓜ | 光電式スポット型感知器 | 3種 | |
| Ⓜ | 自動閉鎖装置 | 防火戸閉鎖用 ラッチ式 DC24V 0.1A | |
| — | 配管配線 | 配管配線 | |
| ○ | ジョイントボックス | | |
| ○ | ジョイントボックス | | |
| --- | 警戒区域境界線 | | |
| Ⓜ | 警戒区域番号 | No. 1, 2, 21 | |
| Ⓜ | 連動回路番号 | 防排煙運動用感知器用 No. 4, 12 | |
| Ⓜ | 制御回路番号 | 防火戸用 No. 6, 13 | |

| 特記 | |
|--------------|-------|
| 【配管配線】 | |
| EM-AE 0.9-2C | 撤去数量 |
| EM-AE 0.9-4C | ×印：撤去 |
| | Ⓜ：1個 |
| | Ⓜ：1個 |
| | Ⓜ：2個 |
| | Ⓜ：1個 |
| | Ⓜ：2個 |
| | Ⓜ：1個 |
| | Ⓜ：1個 |



| 【凡例】 | |
|------|-----------------------|
| ▨ | 壁撤去範囲 |
| ▨ | 天井撤去範囲 |
| ▨ | 床撤去範囲 (全撤去の場合は仕上表による) |
| ▨ | 医療コンソール撤去範囲 |
| ▨ | 今回改修範囲外 |

| | | | |
|--|------------------------------|---|------------------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 石黒 竜夫 一級建築士登録番号 第220170号 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号 | 設計者 担当 江里口 綾花 担当 原山 紗璃 | 件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事(電気設備工事) 図名 自動火災報知設備4F撤去平面図 縮尺 1/100 (A1), 1/200 (A3) 日付 2023/06/30 (令和5年) | Job-No. 22060 電気 33 |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | |



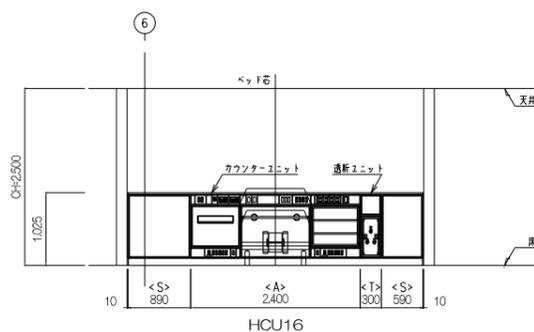
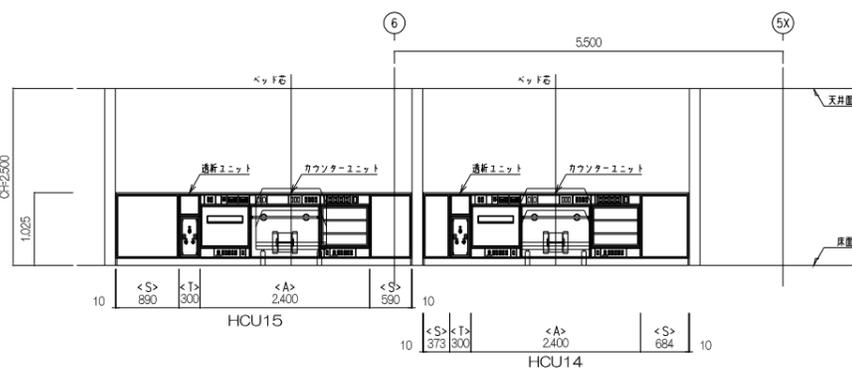
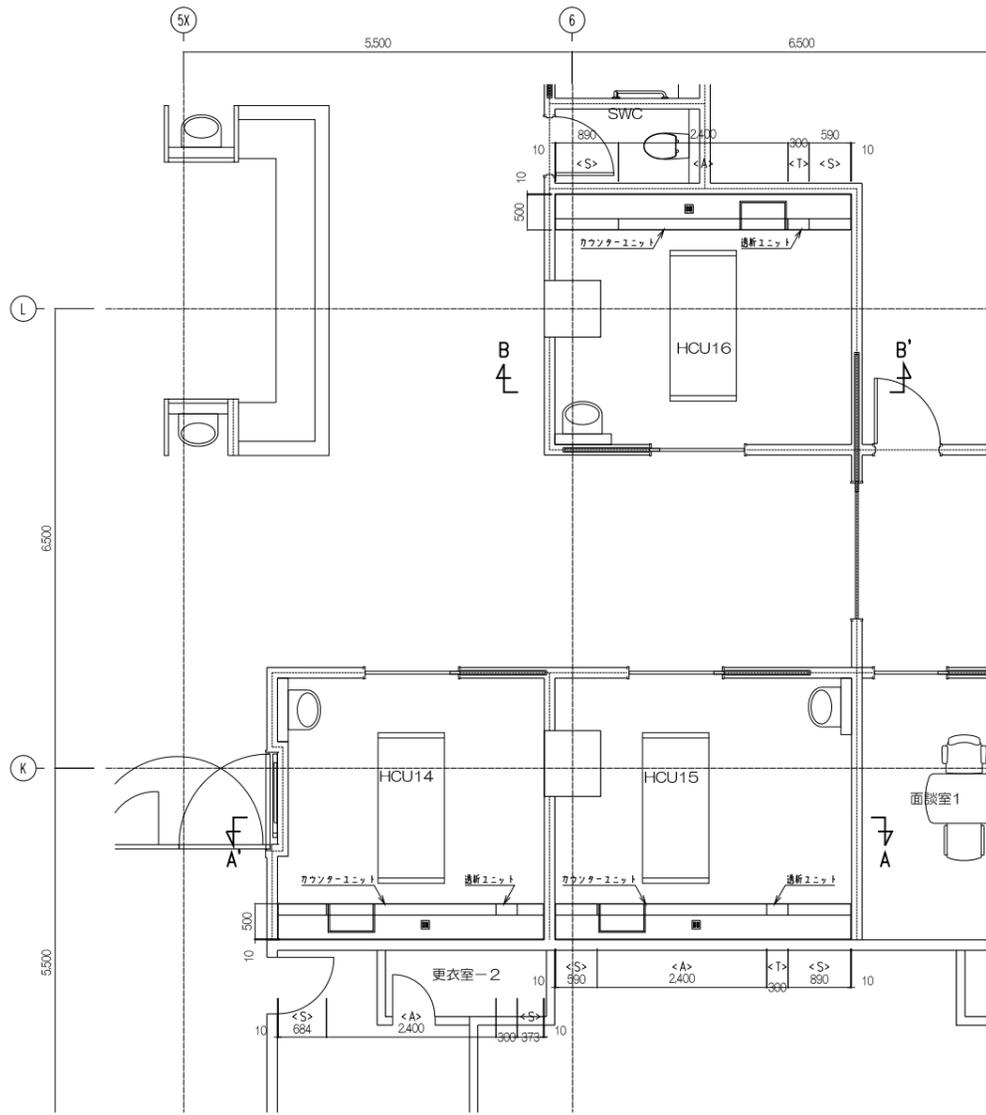
【凡例】

- 壁新設範囲
- 天井新設範囲
- 床新設範囲 (全新設の場合は仕上表による)
- 今回改修範囲外

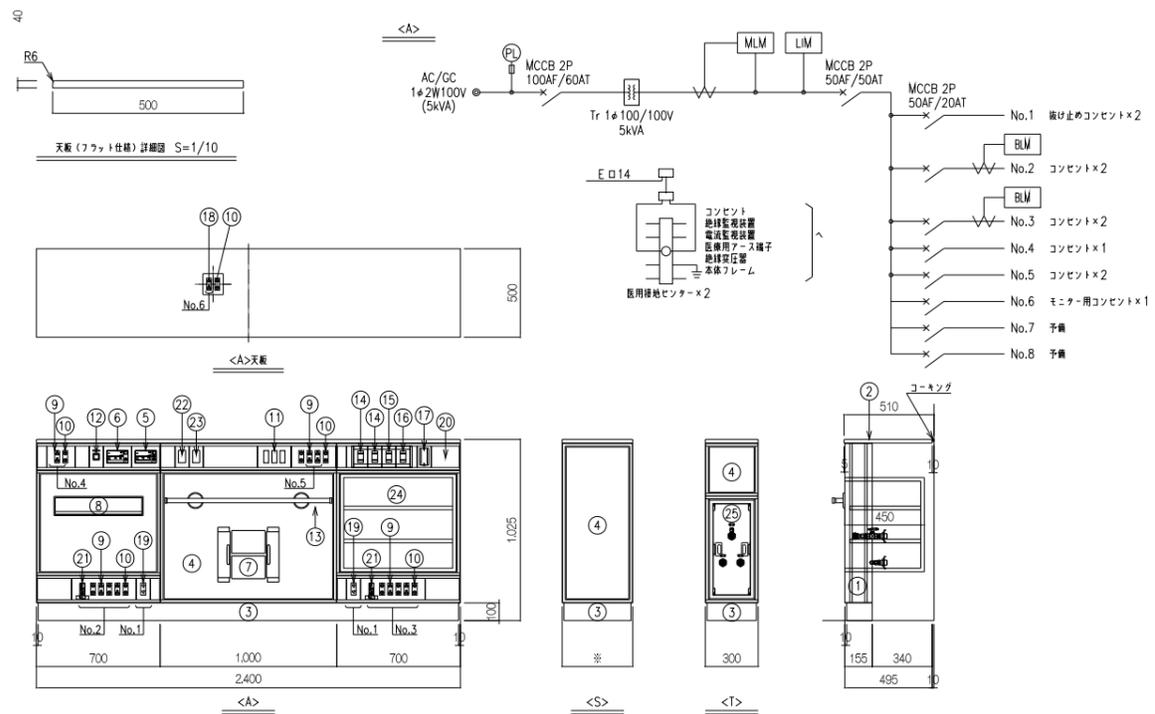
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一級建築士事務所
 東京都知事登録番号 第2215号
 設計者 石黒 竜夫
 一級建築士登録番号 第220170号
 設備設計一級建築士 登録番号 第1504号

| 設計者 | |
|--------|-------|
| 担当 | 担当 |
| 江里口 綾花 | 原山 紗璃 |

| | | | |
|------------|------------------------------|---------|-------------------|
| 件名 | 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事 (電気設備工事) | Job No. | 22060 |
| 図名 | 自動火災報知設備4F改修平面図 | 電気 | |
| 縮尺 | 1/100 (A1), 1/200 (A3) | 日付 | 2023/06/30 (令和5年) |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | 34 |



カウンターユニット 器具図



- 工事区分
- 1) 各アクトレイト本体及び取り付け、及びアクトレイトの医療ガス配管接続 衛生設備工事
 - 2) 1次側電源の専用接地線 (ロ14) の一次側配線及び接続 電気設備工事
 - 3) ナースコール本体及び取り付け、及びナースコールの空配管、配線及び接続 電気設備工事
 - 4) 検電用端子本体及び取り付け、及び端子の空配管、配線及び接続 電気設備工事
 - 5) その他検電、医療機器等端子の本体及び取り付け、及び端子の空配管、配線及び接続 電気設備工事
 - 6) 分結用結水 20A FL+100 点検用バルブ及び過断ユニットへの接続 結排水設備工事
 - 7) 過断用結水 40A FL+100 止り及び過断ユニットへの20A接続 結排水設備工事
 - 8) 取合いシリコンシーリング又は雑巾摺り 建築工事
 - 9) カウンター中央仕上げ 建築工事

| 番号 | 名称 | 数量 | 備考 |
|----|-----------------|----------|-----------------------|
| 1 | 本体フレーム | 1S 1S 1S | A 6063ST5 |
| 2 | 天板 | 1 1 1 | メタミン樹脂化粧板 |
| 3 | 巾木 | 1 1 1 | |
| 4 | 化粧パネル (アクリル) | 1S 1S 1S | メタミン樹脂化粧板 |
| 5 | 絶縁監視装置 (LM) | 1 | 2mA警報付 |
| 6 | 電流監視装置 (MLM) | 1 | 定格50A 警報50A 警告40A |
| 7 | 絶縁圧着 (Tr) | 1 | 1φ 100/100V 5kVA |
| 8 | ブレーカユニット | 1 | メイン2, 分岐8 |
| 9 | 医用アース付コンソント | 7 | AC125V 15A |
| 10 | 医用アース端子 | 10 | |
| 11 | ナースコールプレート | 1 | (開口のみ) |
| 12 | 電源表示灯 | 1 | AC100V (LED赤・ビュアホワイト) |
| 13 | レールシステム | 1 | A 6063ST5 |
| 14 | 医療ガスアクトレイト | 2 | 継手(開口のみ) |
| 15 | 医療ガスアクトレイト | 1 | 空気(開口のみ) |
| 16 | 医療ガスアクトレイト | 1 | 吸引(開口のみ) |
| 17 | スライドベース | 1 | (開口のみ) |
| 18 | モニター用コンソント | 1 | AC125V 15A |
| 19 | 止めコンソント | 2 | AC125V 15A |
| 20 | ブランクプレート | A | 6063ST5 |
| 21 | 分結用電流監視装置 (BLM) | 2 | 定格20A 警報20A 警告16A |
| 22 | 照明スイッチ | 1 | (開口のみ) |
| 23 | 充電スイッチ | 1 | (開口のみ) |
| 24 | 収納棚 | 1 | 棚板2枚 メタミン樹脂化粧板 |
| 25 | 結排水バルブ | 1 | 結水15A, 結水15A |

カウンターユニット 仕様書

カウンターユニット 共通仕様書

| 記号 | 名称 | 規格 | | | 仕様 | 数量 | 項目 | 工事区分 | | | | | | |
|-----|------------|------|------|-----|---|----|--|--|------|------|------|------|--|--|
| | | W | H | D | | | | 建築工事 | 電気工事 | 衛生工事 | 空調工事 | 別途工事 | | |
| <A> | カウンターユニット | 2400 | 1025 | 500 | (0,0,A,V,スライドベース)×1 絶縁圧着 (Tr) UPS 1φ 100/100V 5kVA×1 絶縁監視装置 (LM), EPRポイント, 電源表示灯, 医用接地10Ω以下(ロ14) 電流監視装置 (MLM) (50A警報, 40A警告)×1 UPS 100V 送込式(15A×2)×7, アースミナル×10 UPS 100V 送込式(15A×2)×1 [モニター用] UPS 100V 送込式(15A×2)×2 [止めコンソント] 分結用電流監視装置 (BLM) (20A警報, 16A警告)×2 ナースコール, 収納(棚板2枚)×1 | 3 | 3 | カウンターユニット本体及び取付工事 同上への一次側電源の配管・配線(接続) 同上への一次側接地線の配管・配線(接続) 同上へのナースコール用空配管及び配線・器具取付工事(接続) 同上へのLAN用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続) 同上へのTV端子用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続) 医療ガスアクトレイト・BOX, 化粧パネル及びアクトレイトの医療ガス配管接続工事 医療ガスアクトレイト取付部の化粧パネル開口 検電用の化粧パネル開口 | | | | | | |
| <S> | スベークユニット | | 1250 | | ■W付法は、平面図・展開図参照 | 6 | スベークユニット本体及び取付工事 | | | | | | | |
| <T> | 過断用結排水ユニット | 300 | 1250 | | | 3 | 過断ユニット本体及び取付工事 同上への結水20A FL+100 バルブ止め 同上への結水40A FL+100 キャップ止め 同上への結水及び排水配管の接続工事 | | | | | | | |

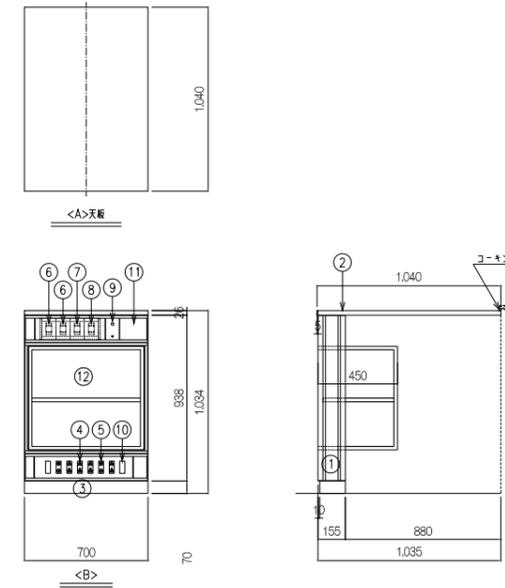
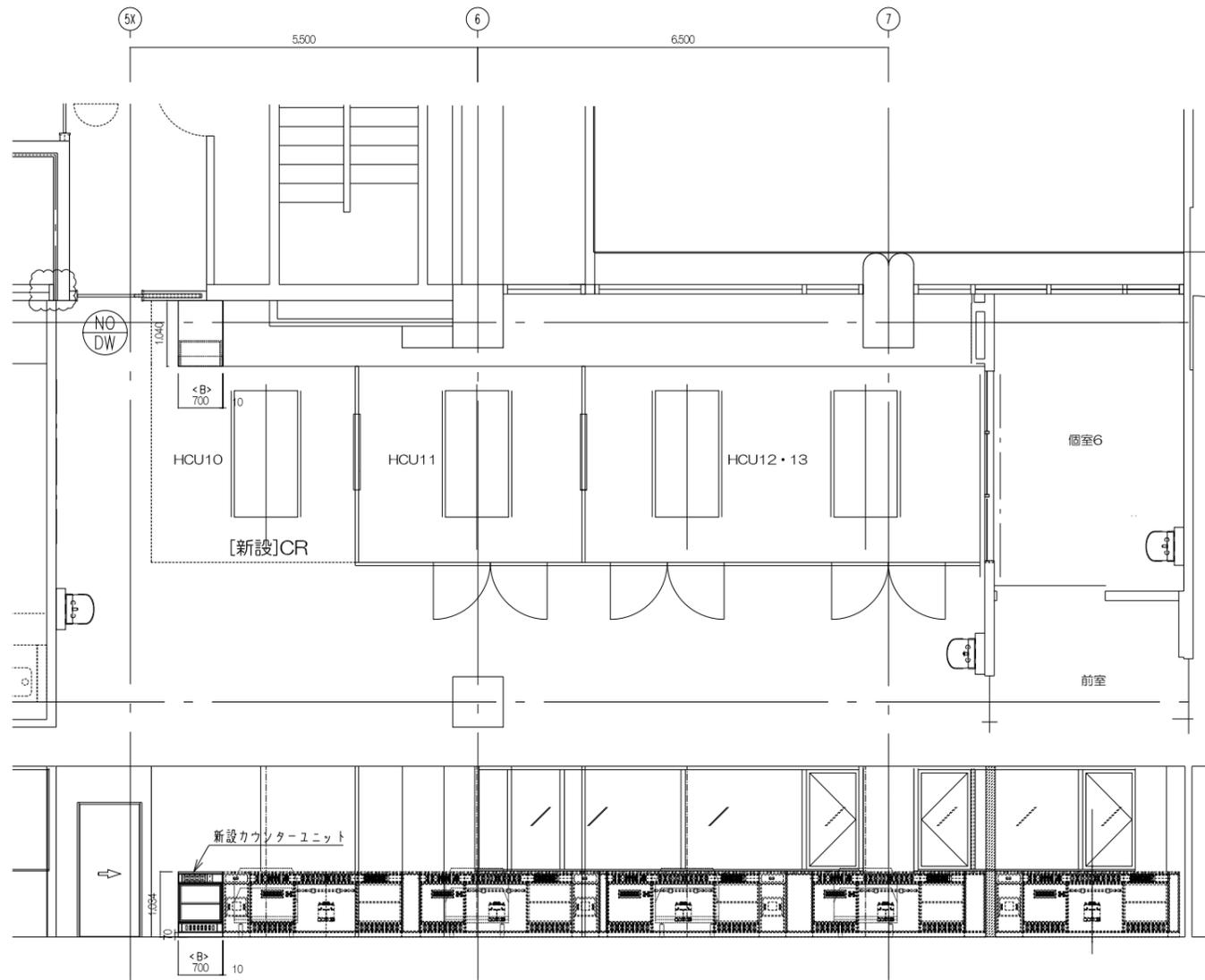
特記事項

- 見解区分は仕様表に準ずる事
- 1. 0印は工事区分を示す
 - 2. 電気設備工事においてカウンターユニットの端子台までを一次側とし、それ以降を二次側とする。
 - 3. 等電位接地工事は、JIS T 1022 4.1 b) に準拠し、二次側電気設備工事に含む
 - 4. 医用コンソントは、UPS系は緑、AC/GC系は赤とする
 - 5. コンソントは、接地層付とする
 - 6. カウンターユニットに設置する機器は下記の通りとし取付、配管、配線、結線は各能工事とする
 - 7. 提出書類等
- 照明スイッチ ... 電気設備工事
 充電スイッチ ... 電気設備工事
 ナースコール ... 電気設備工事
 TV端子 ... 電気設備工事
 LAN端子 ... 電気設備工事
 検電用端子 ... 電気設備工事
 空調コントロールパネル ... 空調設備工事
 医療ガスアクトレイト ... 衛生設備工事
- 1) 本工事に関する書類は、全てA4とする
 2) 絶縁抵抗測定検査書
 3) 電流監視装置・過電流監視装置動作検査書
 4) 絶縁監視装置動作検査書
 5) 等電位接地検査書
 6) 機器設置検査書
 7) 製品検査書
 8) 品質機能検査書
 *品質機能検査: 絶縁抵抗測定、照度測定、電流監視装置・過電流監視装置動作、絶縁監視装置動作、等電位接地検査の二重確認を
 非接地配線方式を熟知した会社にて行うこと
 7) 各検査には、必要に応じて写真等を提出する事
 全ての施工完了後、直ちに試験成績書並びに写真等を監督員に提出する事

カウンターユニット 仕上仕様書

| 名称 | 仕上材料 | 備考 | 工事区分 | |
|--------------|-----------|---------------------|------|--------|
| | | | 建築工事 | ユニット工事 |
| 本体フレーム | アルミニウム合金 | A 6063ST5 | | ○ |
| 設備用プレート | アルミニウム合金 | A 6063ST5 | | ○ |
| 化粧パネル | メタミン樹脂化粧板 | アクリル | | ○ |
| 天板 | メタミン樹脂化粧板 | | | ○ |
| 巾木 | | | ○ | |
| 取合いシリコンシーリング | | 1成分シリコンとし、防カビ剤入りとする | ○ | |

■ カウンターユニット工事の仕様は、特記事項限り仕様表に準ずる事とする



カウンターユニット 仕様書

カウンターユニット 共通仕様書

| 記号 | 名称 | 規格 | | | 仕様 | 数量 | | 項目 | 工事区分 | | | | | | |
|-----|-----------|-----|------|------|---|-------|----|--|------|------|------|------|------|--|--|
| | | W | H | D | | HCU10 | 合計 | | 建築工事 | 電気工事 | 衛生工事 | 空調工事 | 別途工事 | | |
| | カウンターユニット | 700 | 1034 | 1040 | (O,O,A,V,スイッチベース)×1 UPS 100V 送込式(15A×2)×4, アースターミナル×2 朝電用アバンク, 収納(棚板1段)×1 | 1 | 1 | カウンターユニット本体及び取付工事 同上への一次側電源の配管・配線(接続共) 同上への一次側接地線の配管・配線(接続共) 同上へのLAN用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続共) 同上へのTV端子用空配管及び配線・接続器具取付工事(接続共) 医療ガスアクトレット・BOX, 化粧パネル及びアクトレット芯の医療ガス配管接続工事 医療ガスアクトレット取付部の化粧パネル開口 朝電用の化粧パネル開口 | | ○ | | | | | |

特記事項

見積区分は本仕様表に準ずる事

- ※1. O印は工事区分を示す
- ※2. 電気設備工事においてカウンターユニットの端子台までを一次側とし、それ以降を二次側とする。
- ※3. 等電位接地工事は、JIS T 1022 4.1 b) に準拠し、二次側電気設備工事を含む
- ※4. 医用コンセント色は、UPS系は緑、AC/GC系は赤とする
- ※5. コンセントは、接地確保とする

- ※6. カウンターユニットに設置する機器は下記の通りとし取付、配管、配線、結線は各施工業者工事とする
- TV端子 …… 電気設備工事
- LAN端子 …… 電気設備工事
- 映像用端子 …… 電気設備工事
- 医療ガスアクトレット …… 衛生設備工事

※7. 提出書類等

- 1) 本工事に関する書類は、全てA4とする
- 2) 絶縁抵抗測定検査書
- 3) 電流監視装置・過電流警報装置動作検査書
- 4) 絶縁監視装置動作検査書
- 5) 等電位接地検査書

- 6) 機器設置検査書
- 7) 製品検査書
- 8) 品質機能検査書
- ※品質機能検査：絶縁抵抗測定、漏れ測定、電流監視装置・過電流警報装置動作、等電位接地検査の二重確認を
非接地配線方式を熟知した会社にて行うこと
- 7) 各検査には、必要に応じて写真を提出する事
- 全ての施工完了後、直ちに試験成績書並びに写真等を監督員に提出する事



株式会社 伊藤 喜三郎建築研究所
一級建築士事務所
東京都知事登録番号 第2215号
設計者 石黒 竜夫
一級建築士登録番号 第220170号
設備設計一級建築士
登録番号 第1504号

設 計 者
田中 浩
江里口 輝花
田中 浩
原山 静璃

件名 横浜市立大学附属病院重症系病床改修工事(電気設備工事) 22060
図名 救命病室改修 平面図・展開図・器具図 参考図 電気
縮尺 (A1)-(A3) 日付 2023/06/30(令和5年) 36

伊藤 喜三郎 建築 研究所